

資 料 編

1. 大阪狭山市教育振興基本計画策定委員会設置規則.....	64
2. 策定委員会における審議経過.....	66
3. 大阪狭山市教育振興基本計画策定委員会 委員名簿.....	67
4. 大阪狭山市教育振興基本計画検討委員会設置要綱.....	68
5. 検討委員会における審議経過.....	70
6. パブリックコメントの実施概要.....	70
7. 「教育や生涯学習に関する市民アンケート」の結果.....	71

1. 大阪狭山市教育振興基本計画策定委員会設置規則

(趣旨)

第1条 この規則は、大阪狭山市附属機関設置条例（平成25年大阪狭山市条例第6号）第3条の規定に基づき、大阪狭山市教育振興基本計画策定委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営について、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 委員会は、委員20人以内をもって組織する。

(委員)

第3条 委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 公募市民
- (3) 市内保育所、市立幼稚園、小学校及び中学校のPTAの代表
- (4) 大阪狭山市社会教育委員
- (5) 関係団体代表
- (6) 市内保育所の所長、市立幼稚園の園長並びに小学校及び中学校の校長の代表
- (7) その他教育委員会が適当と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任を妨げない。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によりこれを定める。

3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集し、委員長は、会議の議長となる。ただし、委員の委嘱又は任命後の最初の会議は、教育委員会が招集する。

2 委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 各委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(関係者の出席等)

第7条 委員会は、委員会の会議において必要と認めるときは、委員以外の関係者の出席を求め、その意見を聞き、又は資料を求めることができる。

(検討委員会)

第8条 委員会の所掌事務を遂行するために、委員会に大阪狭山市教育振興基本計画検討委員会（以下「検討委員会」という。）を置く。

2 検討委員会の運営に関する事項は、別に定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、教育部において処理する。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

2. 策定委員会における審議経過

	日 付	審議等の内容
第 1 回	平成 25 年 8 月 28 日	・大阪狭山市教育振興基本計画について ・計画の策定体制について ・計画の策定について ・計画の策定スケジュールについて
第 2 回	平成 25 年 11 月 18 日	・大阪狭山市教育振興基本計画策定にかかる市民アンケート（案）について
第 3 回	平成 26 年 3 月 11 日	・大阪狭山市の教育や生涯学習に関する市民アンケートの結果について
第 4 回	平成 26 年 5 月 12 日	・大阪狭山市教育振興基本計画（骨子案）について
第 5 回	平成 26 年 6 月 16 日	・大阪狭山市教育振興基本計画（骨子案）について
第 6 回	平成 26 年 7 月 18 日	・大阪狭山市教育振興基本計画（骨子案）の施策体系の内容について ・基本方針 1 について
第 7 回	平成 26 年 8 月 19 日	・施策体系表について ・施策の展開（基本 1 の主な取組）について ・施策の展開（基本方針 2・3 の現状と課題、施策の方向性）について
第 8 回	平成 26 年 9 月 22 日	・施策体系表について ・施策の展開（基本方針 1）について ・施策の展開（基本方針 2・3 の主な取組）について ・施策の展開（基本方針 4・5 の現状と課題、施策の方向性）について
第 9 回	平成 26 年 10 月 23 日	・施策体系表について ・施策の展開（基本方針 2・3 の修正）について ・施策の展開（基本方針 4・5 の主な取組）について
第 10 回	平成 26 年 12 月 8 日	・大阪狭山市教育振興基本計画（素案）について

3. 大阪狭山市教育振興基本計画策定委員会 委員名簿

(敬称略)

区 分	氏 名	備 考
識見を有する者	◎今西 幸蔵	神戸学院大学人文学部人文学科 教授
	大方 美香	大阪総合保育大学児童保育学部 学部長
	○新坊 昌弘	大阪教育大学 教職教育研究センター 教授
公募市民	安藤 瞳	
	山田 幸代	
	山村 歳幸	
市内保育園、幼稚園、小学校 及び中学校のPTAの代表	松島 貴美	大阪狭山市立幼稚園PTA代表
	花田 全史	大阪狭山市立小学校PTA代表
	片本 百合	大阪狭山市立中学校PTA代表
大阪狭山市社会教育委員	菊屋 英一	
関係団体代表	青森 勝野	大阪狭山市文化協会 会長
	田畑 直次	大阪狭山市体育協会 会長
市内保育園、幼稚園の園長 及び小学校、中学校校長の代 表	小谷 順子	つぼみ保育園 園長
	竹口 廣子	大阪狭山市立東野幼稚園 園長
	車谷 哲明	大阪狭山市立北小学校 校長
	柳 充	大阪狭山市立第三中学校 校長
その他教育委員会が適当と認める者		

※◎は委員長、○は副委員長

4. 大阪狭山市教育振興基本計画検討委員会設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、大阪狭山市教育振興基本計画策定委員会設置規則第8条の規定に基づき、大阪狭山市教育振興基本計画検討委員会(以下「委員会」という。)の組織及び運営について、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討を行う。

- (1) 教育振興基本計画の原案作成に関すること。
- (2) 教育振興基本計画の原案作成のための市民意識の把握に関すること。
- (3) その他教育振興基本計画の策定に関し必要と認めること。

(組織)

第3条 委員会は、委員25人以内をもって組織する。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は教育部長を、副委員長は委員長が指名する委員をもって充てる。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 4 委員は、教育部のこども育成担当部長、理事、こども育成室長及び次長、政策調整室の企画グループ課長及び市民協働・生涯学習推進グループ課長、保健福祉部健康推進グループ課長、教育部の各グループ課長、室次長、参事、課長補佐及び室次長補佐をもって充てる。

(任期)

第5条 委員の任期は、任命の日から教育振興基本計画の策定が終了するまでの期間とする。

(会議)

第6条 委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

(関係職員等の出席)

第7条 委員長は、委員会の会議において必要があると認めるときは、関係職員の出席を求めて、その意見又は説明を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 委員会の下に教育振興基本計画検討専門部会(以下「部会」という。)を設置することができる。

- 2 部会は、委員長の指示を受けて、教育振興基本計画の原案作成のための具体的施策の研

究を行う。

3 部会は、委員長が指名する職員をもって組織する。

4 部会に部会長を置き、部会に属する職員のうちから委員長が指名する。

5 部会長は、部会を招集し、議事を進行するとともに、部会における検討状況を委員会に報告するものとする。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、教育部において処理する。

(委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、公布の日から施行する。

附 則

この要綱は、公布の日から施行し、平成26年6月1日から適用する。

5. 検討委員会における審議経過

	日 付	審議事項
第 1 回	平成 26 年 6 月 3 日	・大阪狭山市教育振興基本計画（骨子案）における重点目標・取組施策等について
第 2 回	平成 26 年 6 月 10 日	・大阪狭山市教育振興基本計画（骨子案）における重点目標・取組施策等について
第 3 回	平成 26 年 7 月 14 日	・施策体系と取組施策について ・施策の展開（基本方針 1 の具体的素案）について
第 4 回	平成 26 年 8 月 8 日	・施策体系表の修正について ・施策の展開（基本方針 1 の主な取組）について ・施策の展開（基本方針 2・3 の現状と課題、施策の方向性）について
第 5 回	平成 26 年 9 月 12 日	・施策体系表について ・施策の展開（基本方針 2・3 の主な取組）について ・施策の展開（基本方針 4・5 の現状と課題、施策の方向性）について
第 6 回	平成 26 年 10 月 16 日	・施策の展開（基本方針 4・5 の主な取組）について ・施策の展開の全体確認 ほか
第 7 回	平成 26 年 11 月 12 日	・計画素案の全体確認について ほか

6. パブリックコメントの実施概要

「大阪狭山市教育振興基本計画」の策定にあたり、パブリックコメントとして案を公表し、市民の皆様からのご意見を募集しました。

閲覧場所：市役所教育総務グループ、情報公開コーナー、ニュータウン連絡所、保健センター、市立公民館、図書館、市ホームページ

募集の期間：平成 27 年 1 月 13 日（火）～ 2 月 3 日（火）

募集の結果：ご意見はありませんでした。

7. 「教育や生涯学習に関する市民アンケート」の結果

本調査は、市民の教育や生涯学習、文化・スポーツ（レクリエーション含む）活動などに対する意識を把握し、今後5年間の大阪狭山市の教育の方針となる「大阪狭山市教育振興基本計画」を策定していくうえでの基礎資料とすることを目的に実施しました。

- ・ 調査対象者 : 大阪狭山市に住む 15～84 歳の市民 1,000 人を対象
- ・ 調査期間 : 平成 26 年 1 月 16 日（木）～ 1 月 31 日（金）まで
- ・ 調査方法 : 郵送配布・郵送回収による郵送調査法

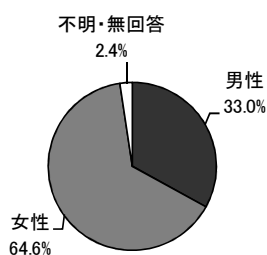
配布数	回収数	回収率
1,000	506	50.6%

※回答結果は、小数点以下第2位で四捨五入しているため、合計が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、合計が 100.0%を超える場合があります。図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

1. 回答者の属性

問1 性別（単数回答）

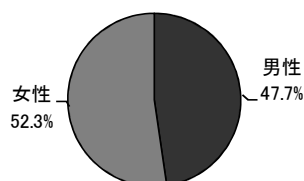
N=506



[参考: 大阪狭山市の 15～84 歳の男女比率]

総数=48,168

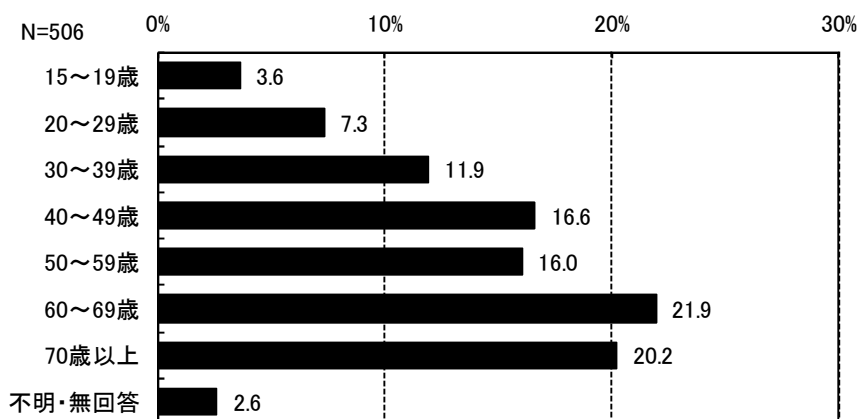
N=506



資料: 大阪狭山市 HP より

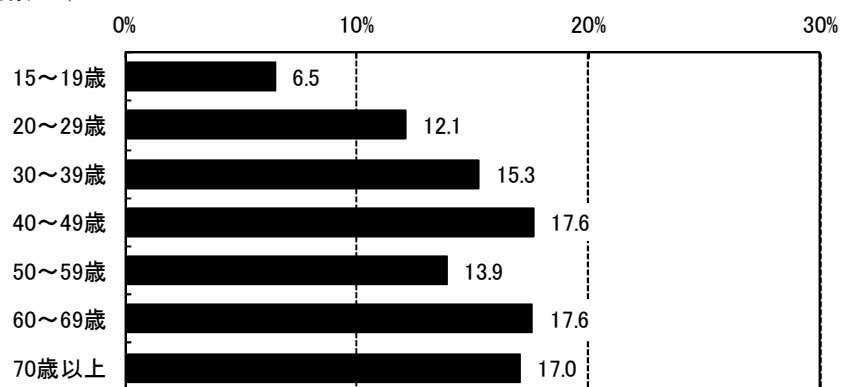
(平成 26 年 1 月 31 日現在)

問2 年齢(単数回答)



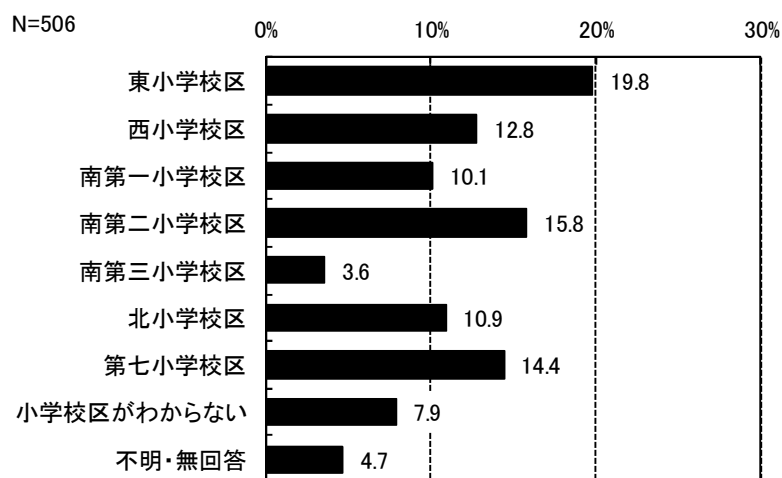
[参考: 大阪狭山市の 15～84 歳の年齢比率]

総数=48,168



資料: 大阪狭山市 HP より(平成 26 年1月 31 日現在)

問3 住んでいる小学校区(単数回答)



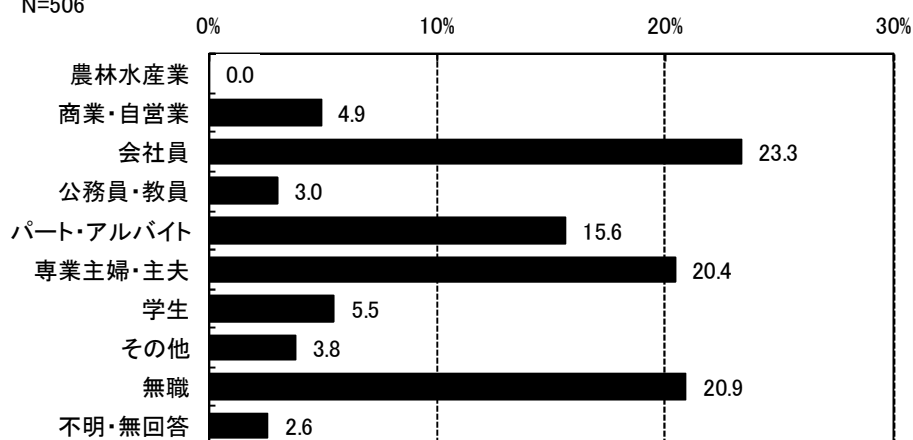
【小学校区別年齢構成】

単位：％

小学校区別年齢構成		15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明・無回答
東小学校区	N= 100	5.0	8.0	18.0	19.0	11.0	24.0	13.0	2.0
西小学校区	N= 65	6.2	7.7	9.2	16.9	18.5	23.1	18.5	—
南第一小学校区	N= 51	—	7.8	3.9	7.8	23.5	13.7	43.1	—
南第二小学校区	N= 80	3.8	2.5	8.8	13.8	17.5	28.8	25.0	—
南第三小学校区	N= 18	5.6	11.1	16.7	11.1	5.6	16.7	33.3	—
北小学校区	N= 55	—	9.1	10.9	21.8	10.9	29.1	16.4	1.8
第七小学校区	N= 73	6.8	6.8	13.7	20.5	13.7	24.7	13.7	—

問4 職業(単数回答)

N=506



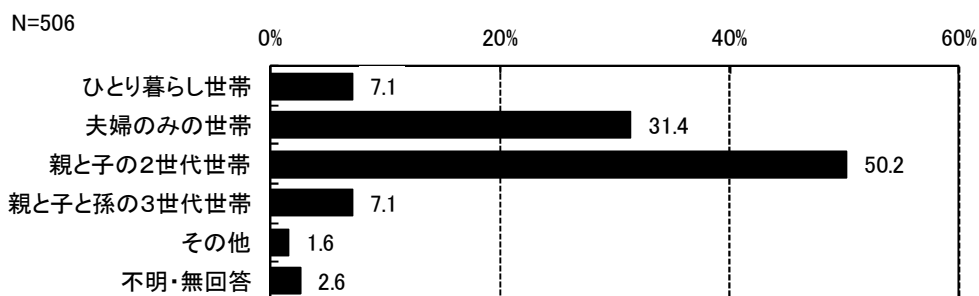
【性別と年齢別】

単位：％

性別クロス		農林水産業	自営業・商業	会社員	教員・公務員	アルバイト・パート	専業主婦・主夫	学生	その他	無職	不明・無回答
男性	N= 167	—	8.4	31.7	6.0	4.2	—	6.6	3.0	39.5	0.6
女性	N= 327	—	3.4	19.6	1.5	22.0	31.5	5.2	4.3	12.2	0.3

年齢クロス		農林水産業	自営業・商業	会社員	教員・公務員	アルバイト・パート	専業主婦・主夫	学生	その他	無職	不明・無回答
15～19歳	N= 18	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
20～29歳	N= 37	—	—	40.5	2.7	10.8	13.5	24.3	2.7	5.4	—
30～39歳	N= 60	—	1.7	43.3	3.3	25.0	13.3	1.7	8.3	1.7	1.7
40～49歳	N= 84	—	2.4	45.2	4.8	27.4	14.3	—	4.8	—	1.2
50～59歳	N= 81	—	7.4	30.9	7.4	23.5	19.8	—	3.7	7.4	—
60～69歳	N= 111	—	7.2	11.7	1.8	12.6	29.7	—	4.5	32.4	—
70歳以上	N= 102	—	7.8	—	—	2.0	28.4	—	1.0	59.8	1.0

問5 家族構成(単数回答)



【年齢別】

単位: %

年齢クロス		ひとり暮らし世帯	夫婦のみの世帯	2世代世帯	親世代と子世代	孫世代と親世代	その他	不明・無回答
15～19歳	N= 18	—	5.6	83.3	11.1	—	—	—
20～29歳	N= 37	2.7	8.1	83.8	5.4	—	—	—
30～39歳	N= 60	3.3	15.0	75.0	5.0	1.7	—	—
40～49歳	N= 84	3.6	14.3	71.4	6.0	3.6	1.2	—
50～59歳	N= 81	8.6	25.9	49.4	12.3	2.5	1.2	—
60～69歳	N= 111	11.7	49.5	33.3	4.5	0.9	—	—
70歳以上	N= 102	9.8	54.9	24.5	8.8	1.0	1.0	—

問6 大阪狭山市の居住年数(単数回答)

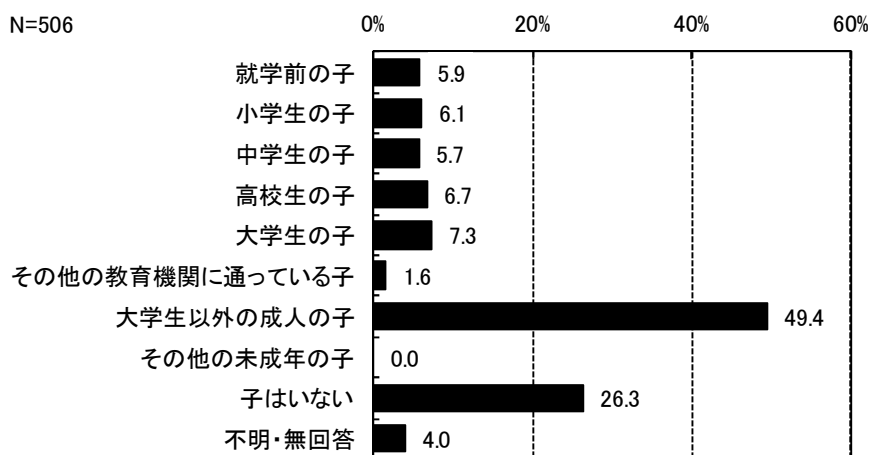


【年齢別】

単位: %

年齢クロス		5年未満	5年～10年	11年～20年	21年～30年	31年以上	不明・無回答
15～19歳	N= 18	16.7	—	83.3	—	—	—
20～29歳	N= 37	24.3	5.4	35.1	35.1	—	—
30～39歳	N= 60	21.7	26.7	10.0	16.7	25.0	—
40～49歳	N= 84	8.3	17.9	33.3	14.3	26.2	—
50～59歳	N= 81	11.1	3.7	22.2	29.6	33.3	—
60～69歳	N= 111	3.6	3.6	10.8	22.5	59.5	—
70歳以上	N= 102	4.9	3.9	6.9	12.7	69.6	2.0

問7 子の有無(複数回答)※自立・独立、別居している場合も含みます



【年齢別】

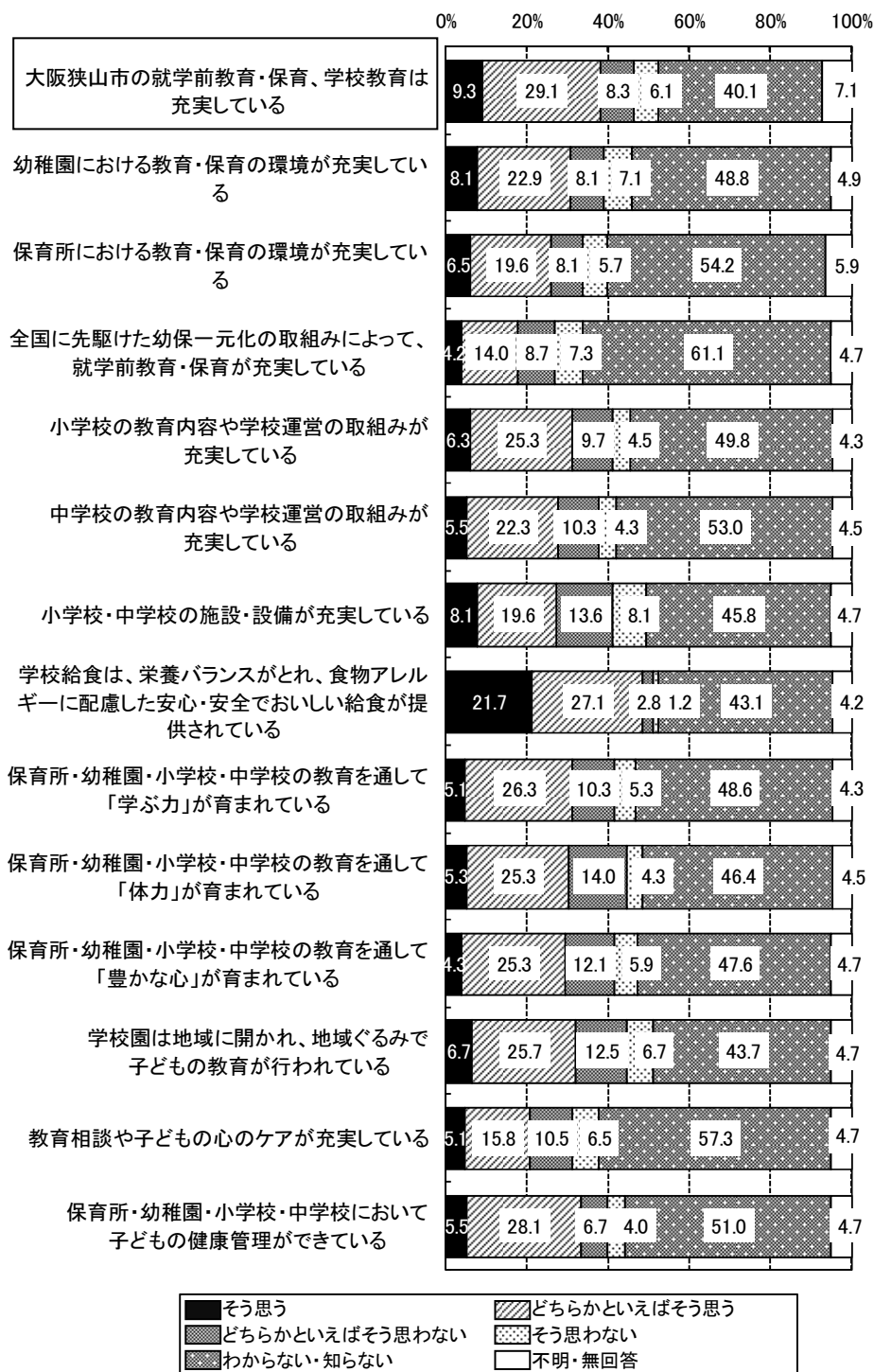
単位: %

年齢クロス		就 学 前 の 子	小 学 生 の 子	中 学 生 の 子	高 校 生 の 子	大 学 生 の 子	機 関 に 通 つ て 育 つ 子	そ の 他 の 教 育 機 関 に 通 つ て 育 つ 子	成 人 の 子 以 外 の 子	大 学 生 以 外 の 子	年 の 子 以 外 の 子	そ の 他 の 未 成 年 の 子	子 は い な い	不 明 ・ 無 回 答
15～19歳	N= 18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
20～29歳	N= 37	13.5	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-	81.1	2.7
30～39歳	N= 60	30.0	18.3	3.3	1.7	-	-	-	-	-	-	-	51.7	-
40～49歳	N= 84	8.3	21.4	26.2	23.8	13.1	3.6	6.0	-	-	-	-	39.3	1.2
50～59歳	N= 81	-	1.2	6.2	12.3	27.2	3.7	71.6	-	-	-	-	7.4	-
60～69歳	N= 111	-	0.9	-	0.9	2.7	0.9	87.4	-	-	-	-	8.1	0.9
70歳以上	N= 102	-	-	-	-	-	-	88.2	-	-	-	-	4.9	6.9

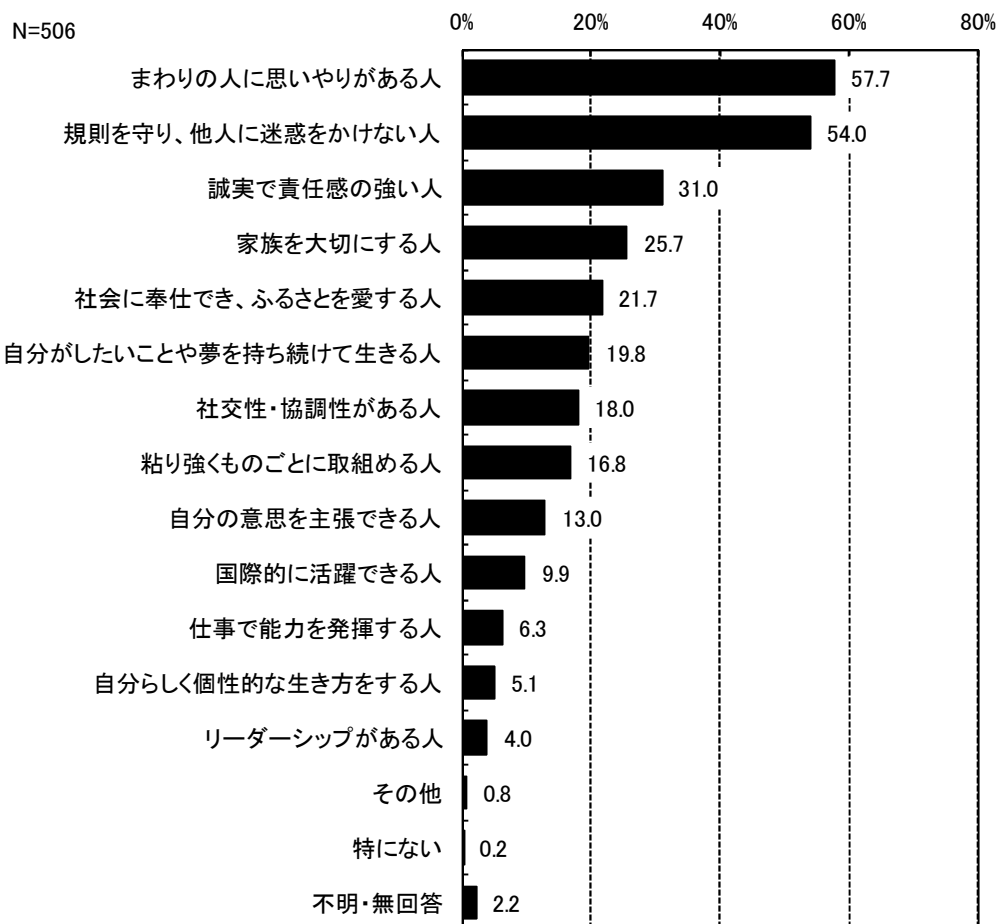
2. 大阪狭山市の就学前教育・保育や学校教育について

問8 大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育における現在の取組みについて、あなたはどのように感じますか(単数回答)

〔就学前教育・保育、学校教育〕 N=506



問9 大阪狭山市の子どもたちに、将来どのような人になってもらいたいと思いますか
(複数回答)

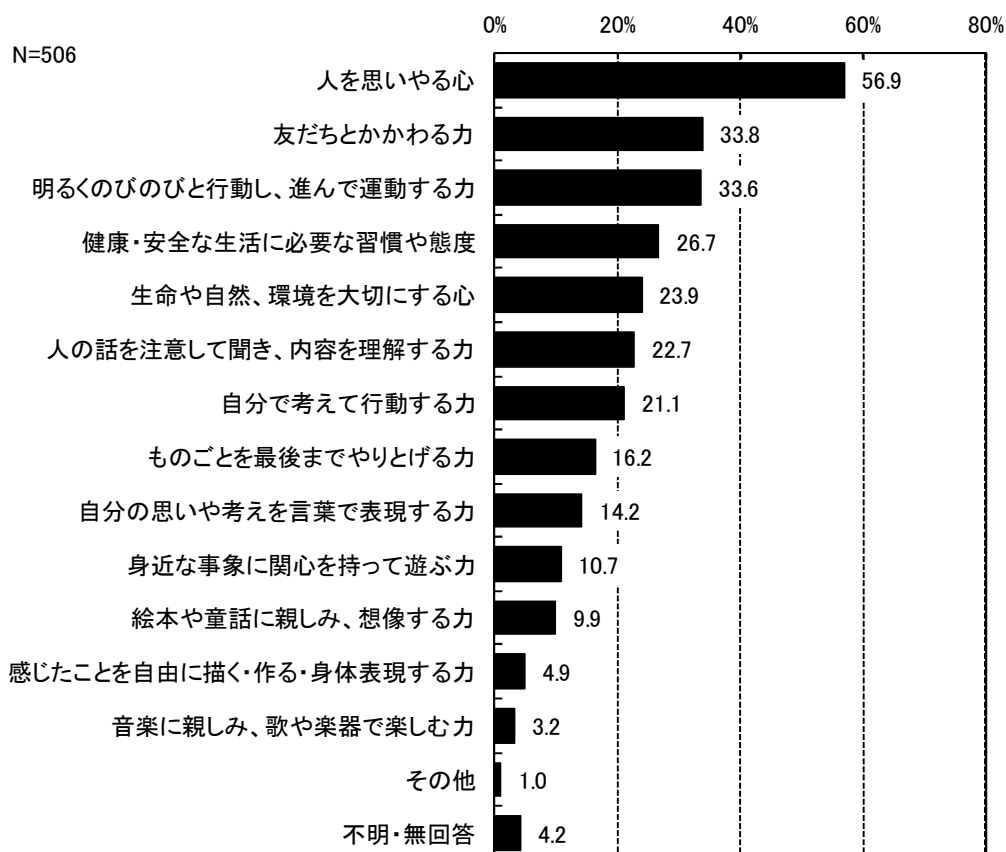


【年齢別】

単位: %

年齢クロス		規則を守り、他人に迷惑をかけない人	自分の意思を主張できる人	社交性・協調性がある人	まわりの人に思いやりがある人	粘り強くものごとに取り組める人	自分らしく個性的な生き方をする人	誠実で責任感の強い人	自分がしたいことや夢を持ち続けて生きる人	リーダーシップがある人	仕事で能力を発揮する人	社会に奉仕でき、ふるさとを愛する人	国際的に活躍できる人	家族を大切にする人	その他	特にない	不明・無回答
15～19歳	N= 18	61.1	16.7	27.8	72.2	11.1	5.6	-	16.7	-	-	22.2	-	38.9	-	-	-
20～29歳	N= 37	51.4	13.5	29.7	62.2	10.8	8.1	21.6	27.0	2.7	5.4	16.2	5.4	27.0	-	2.7	-
30～39歳	N= 60	43.3	18.3	25.0	60.0	20.0	11.7	25.0	11.7	1.7	3.3	23.3	10.0	30.0	1.7	-	-
40～49歳	N= 84	48.8	14.3	26.2	59.5	20.2	1.2	26.2	22.6	3.6	4.8	22.6	11.9	26.2	1.2	-	-
50～59歳	N= 81	46.9	12.3	13.6	65.4	18.5	3.7	32.1	32.1	7.4	12.3	18.5	7.4	19.8	-	-	-
60～69歳	N= 111	62.2	12.6	12.6	57.7	15.3	6.3	36.0	16.2	5.4	6.3	21.6	10.8	30.6	-	-	0.9
70歳以上	N= 102	64.7	10.8	11.8	50.0	15.7	3.9	43.1	16.7	2.9	6.9	25.5	11.8	21.6	2.0	-	2.0

問 10 大阪狭山市の就学前教育・保育の中で、どのような能力や態度を身につけることが重要だと思いますか(複数回答)



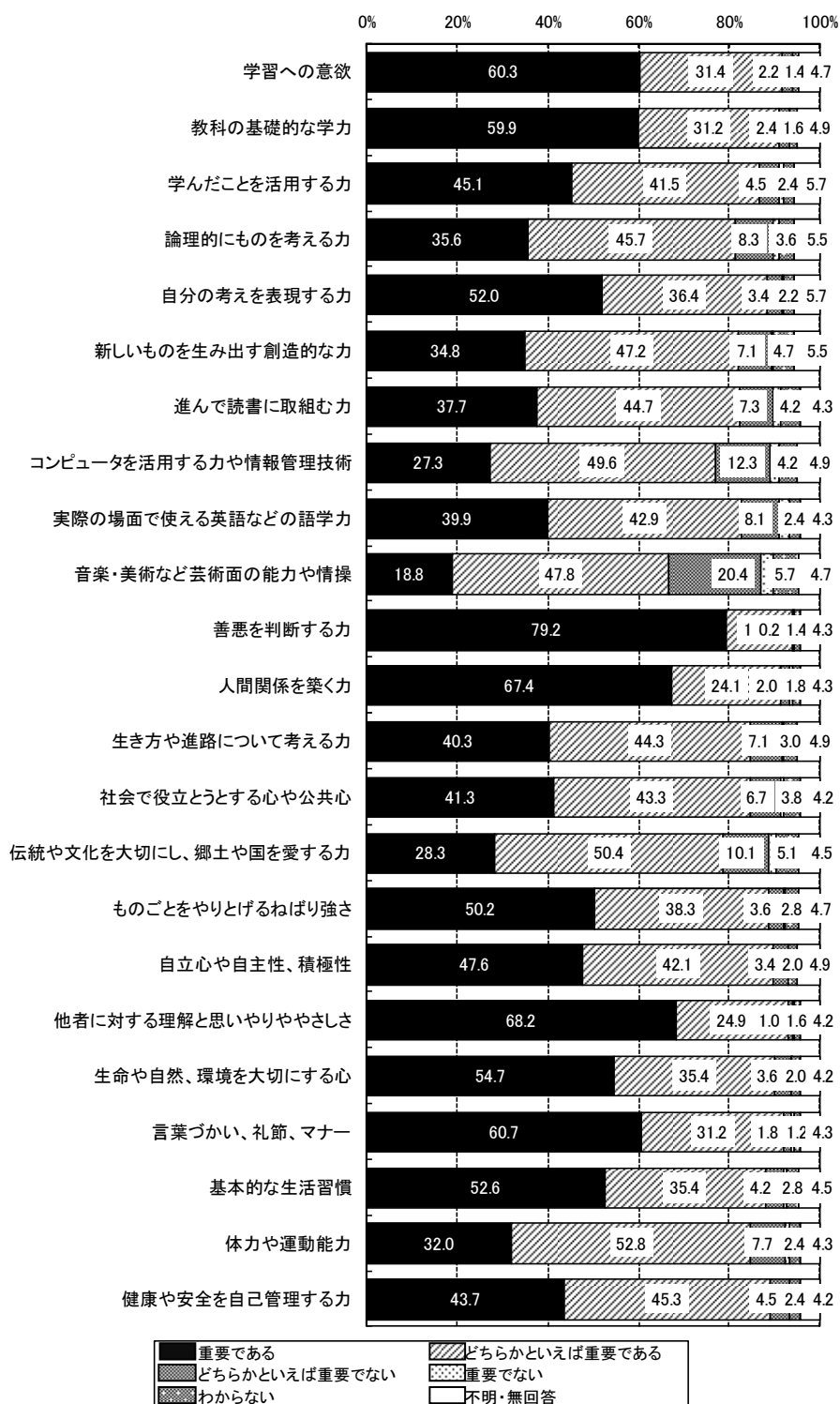
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		明るくのびのびと行動し、進んで運動する力	健康・安全な生活に必要な習慣や態度	自分で考えて行動する力	友だちとかかわる力	人を思いやる心	ものごとを最後までやりとげる力	生命や自然、環境を大切にする心	身近な事象に関心を持って遊ぶ力	自分の思いや考えを言葉で表現する力	人の話を注意して聞き、内容を理解する力	音楽に親しみ、歌や楽器で楽しむ力	感じたことを自由に描く・作る・身体表現する力	絵本や童話に親しみ、想像する力	その他	不明・無回答
15～19歳	N= 18	33.3	22.2	16.7	22.2	44.4	11.1	16.7	16.7	11.1	11.1	16.7	-	11.1	-	11.1
20～29歳	N= 37	16.2	29.7	40.5	32.4	70.3	18.9	18.9	10.8	10.8	24.3	2.7	2.7	8.1	2.7	-
30～39歳	N= 60	38.3	30.0	21.7	38.3	56.7	16.7	18.3	16.7	15.0	11.7	3.3	8.3	13.3	1.7	1.7
40～49歳	N= 84	38.1	26.2	15.5	36.9	59.5	11.9	20.2	15.5	10.7	23.8	4.8	7.1	8.3	-	3.6
50～59歳	N= 81	29.6	22.2	28.4	42.0	55.6	16.0	22.2	12.3	16.0	21.0	3.7	3.7	11.1	2.5	2.5
60～69歳	N= 111	35.1	29.7	18.0	29.7	51.4	18.9	28.8	6.3	18.0	23.4	0.9	5.4	9.9	0.9	6.3
70歳以上	N= 102	36.3	24.5	17.6	28.4	58.8	18.6	29.4	5.9	14.7	29.4	-	3.9	8.8	-	3.9

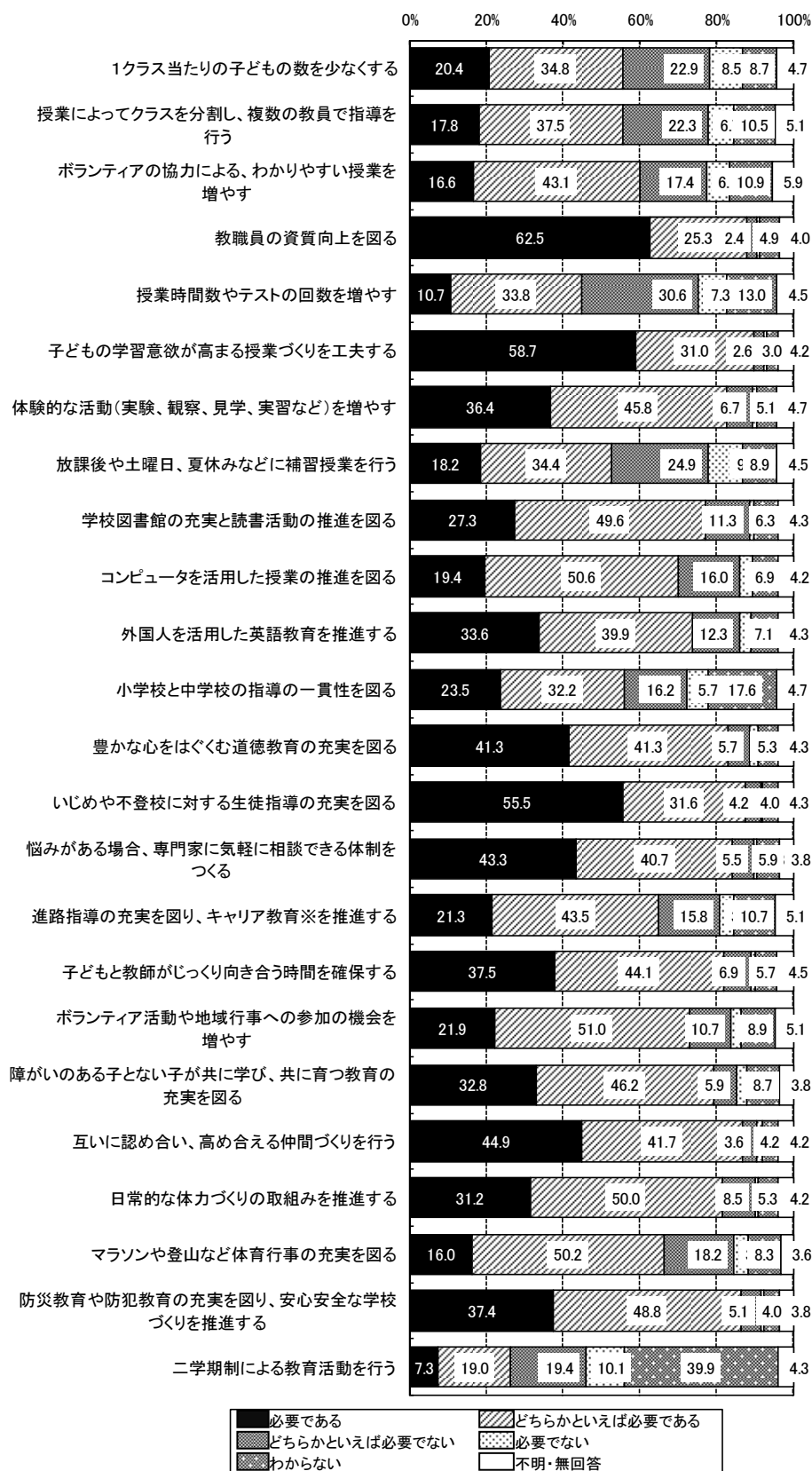
問 11 大阪狭山市の学校教育の中で、どのような能力や態度を身につけることが重要だと思いますか(単数回答)

〔学校教育の中で身につけることが重要な能力や態度〕 N=506



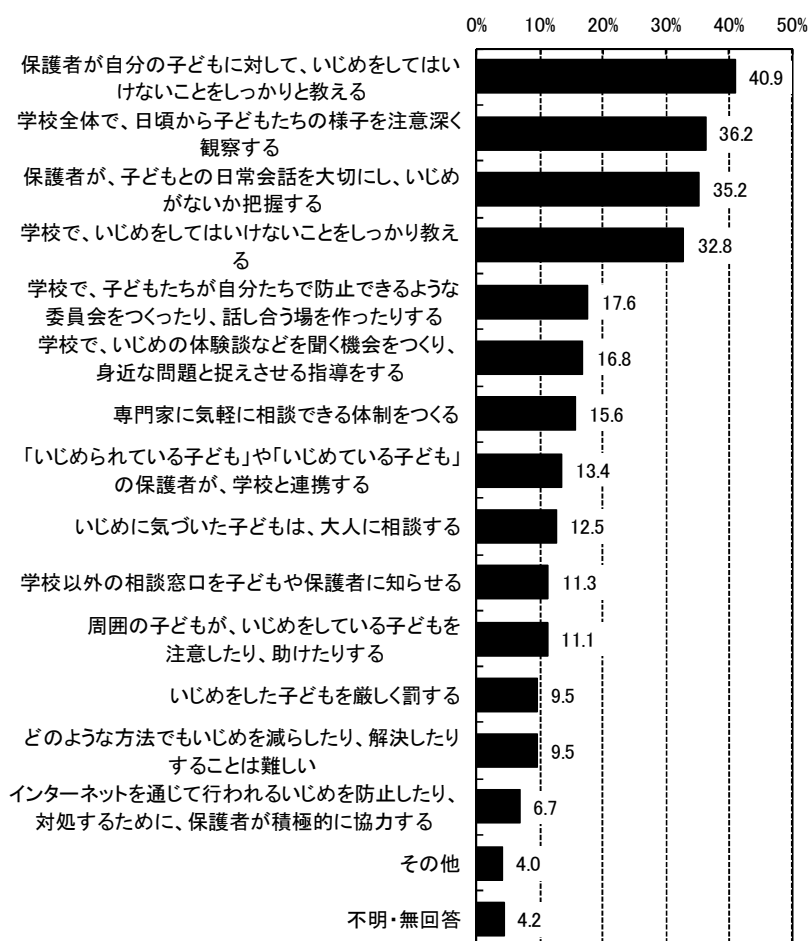
問 12 学校教育の中で力を入れて行う必要がある教育施策や教育事業(単数回答)

〔学校教育の中で力を入れて行う必要がある施策・事業〕 N=506



問 13 いじめについて、特に大切だと考えることは何ですか(複数回答)

N=506



【年齢別】

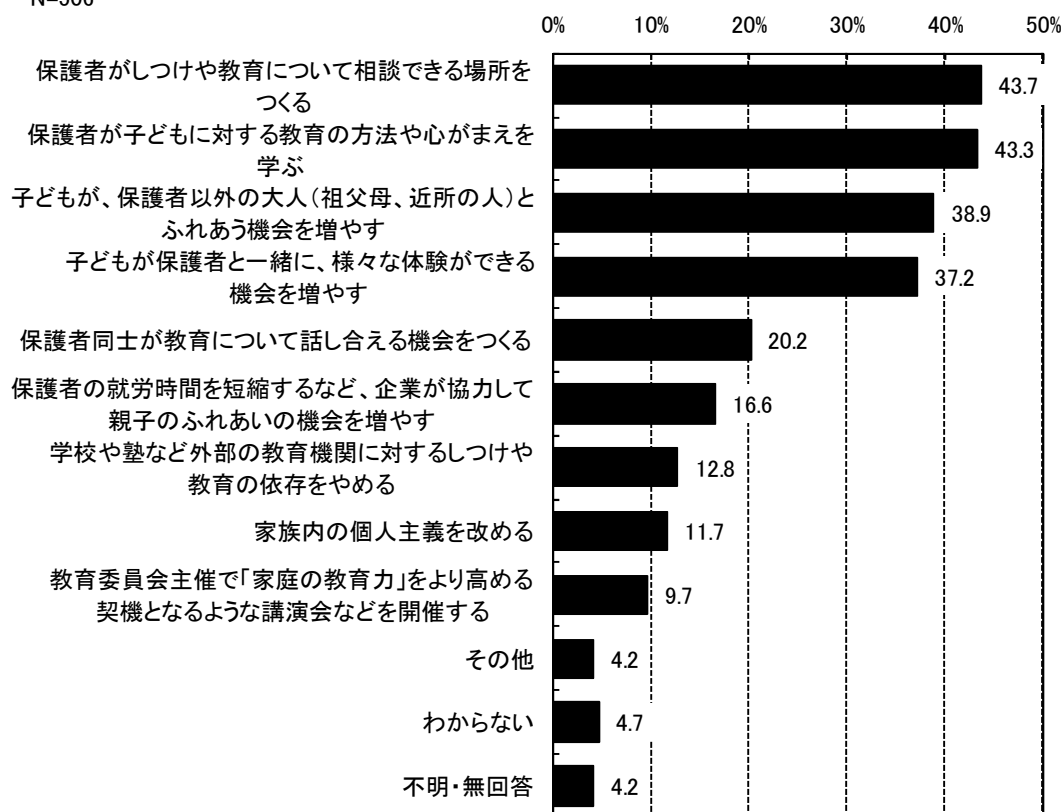
単位: %

年齢クロス		と学校で、しっかりと教える	学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注意深く観察する	学校で、子どもとの日常会話を大切にし、いじめがないか把握する	学校で、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える	学校で、子どもたちが自分たちで防止できるような委員会をついたり、話し合う場を作ったりする	学校で、いじめの体験談などを聞く機会をつくり、身近な問題と捉えさせる指導をする	専門家に気軽に相談できる体制をつくる	「いじめられている子ども」や「いじめている子ども」の保護者が、学校と連携する	いじめに気づいた子どもは、大人に相談する	学校以外の相談窓口を子どもや保護者に知らせる	周囲の子どもが、いじめをしている子どもを注意したり、助けたりする	いじめをした子どもを厳しく罰する	どのような方法でもいじめを減らしたり、解決したりすることは難しい	インターネットを通じて行われるいじめを防止したり、対処するために、保護者が積極的に協力する	その他	不明・無回答
15～19歳	N= 18	22.2	38.9	11.1	16.7	27.8	5.6	22.2	5.6	22.2	-	16.7	22.2	16.7	16.7	5.6	-
20～29歳	N= 37	10.8	27.0	29.7	8.1	13.5	8.1	43.2	13.5	27.0	2.7	16.2	10.8	16.2	13.5	18.9	5.4
30～39歳	N= 60	23.3	45.0	26.7	10.0	20.0	15.0	38.3	11.7	28.3	10.0	6.7	10.0	13.3	11.7	5.0	3.3
40～49歳	N= 84	25.0	35.7	11.9	21.4	13.1	13.1	36.9	17.9	23.8	11.9	10.7	15.5	13.1	14.3	2.4	6.0
50～59歳	N= 81	34.6	32.1	19.8	18.5	16.0	12.3	35.8	8.6	38.3	9.9	11.1	3.7	7.4	7.4	6.2	7.4
60～69歳	N= 111	37.8	30.6	21.6	18.9	18.0	14.4	45.9	9.9	44.1	4.5	6.3	14.4	7.2	7.2	0.9	1.8
70歳以上	N= 102	48.0	42.2	6.9	14.7	10.8	6.9	47.1	19.6	42.2	3.9	16.7	16.7	3.9	4.9	1.0	2.9

3. 家庭教育・地域教育について

問 14 「家庭の教育力」をより高めていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか (複数回答)

N=506



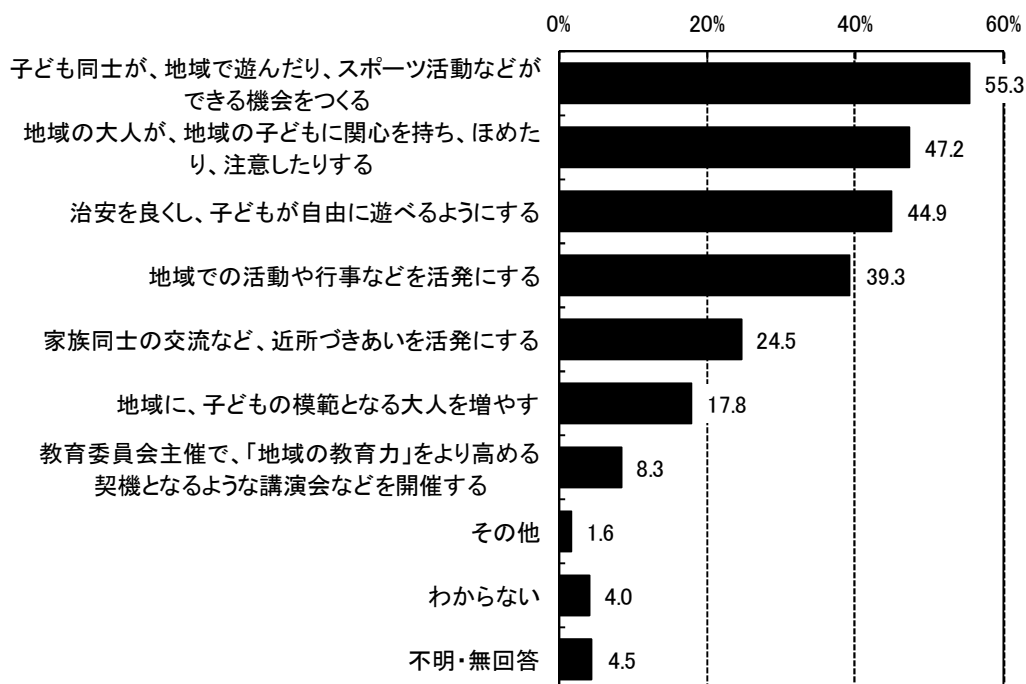
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		るる育教育の保し保てあ子や様ふな保をに学家族その他わから不明・	無回答
年齢	N	るる育教育の保し保てあ子や様ふな保をに学家族その他わから不明・	
		るる育教育の保し保てあ子や様ふな保をに学家族その他わから不明・	
15～19歳	N= 18	-	-
20～29歳	N= 37	5.4	5.4
30～39歳	N= 60	11.7	3.3
40～49歳	N= 84	7.1	6.0
50～59歳	N= 81	11.1	7.4
60～69歳	N= 111	8.1	1.8
70歳以上	N= 102	14.7	2.9

問 15 「地域の教育力」をより高めていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか
(複数回答)

N=506



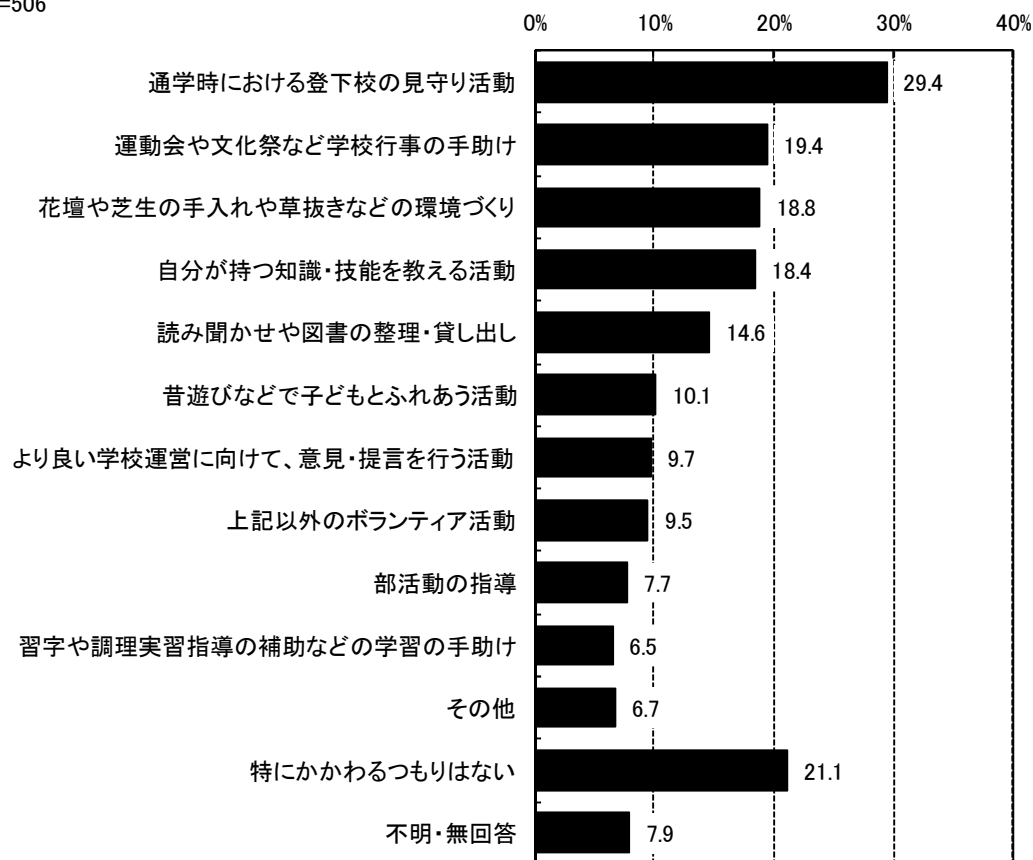
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		な力教育 講演を委員 会より高主 催め催で、 開契「地 催契域の す機よ る育	を地域に、 を増やす 子ども の模範 となる 大人	子ども 同士が、 活動な ど、地 がで 遊 る機 会だ り、 を	心を 持 ち、 ほ め、 た り 域 の 注 意 も に 関	家族 同 士 の 交 流 な ど、 近 所 づ き あ い	地 域 で の 活 動 や 行 事 な ど を 活 発 に	治 安 を 良 く し、 子 ど も が 自 由 に 遊 べる よ う に す る	そ の 他	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
15～19歳	N= 18	5.6	16.7	61.1	33.3	33.3	38.9	38.9	-	5.6	-
20～29歳	N= 37	5.4	29.7	59.5	43.2	27.0	40.5	40.5	2.7	2.7	5.4
30～39歳	N= 60	8.3	16.7	51.7	58.3	21.7	48.3	48.3	-	1.7	3.3
40～49歳	N= 84	4.8	19.0	50.0	47.6	9.5	29.8	47.6	1.2	6.0	6.0
50～59歳	N= 81	7.4	13.6	46.9	42.0	27.2	49.4	35.8	3.7	2.5	7.4
60～69歳	N= 111	12.6	19.8	63.1	43.2	26.1	36.0	47.7	1.8	4.5	1.8
70歳以上	N= 102	9.8	15.7	54.9	52.9	34.3	33.3	46.1	-	4.9	4.9

問 16 今後、地域の学校に対してどのような活動でご協力いただけますか
(複数回答)

N=506



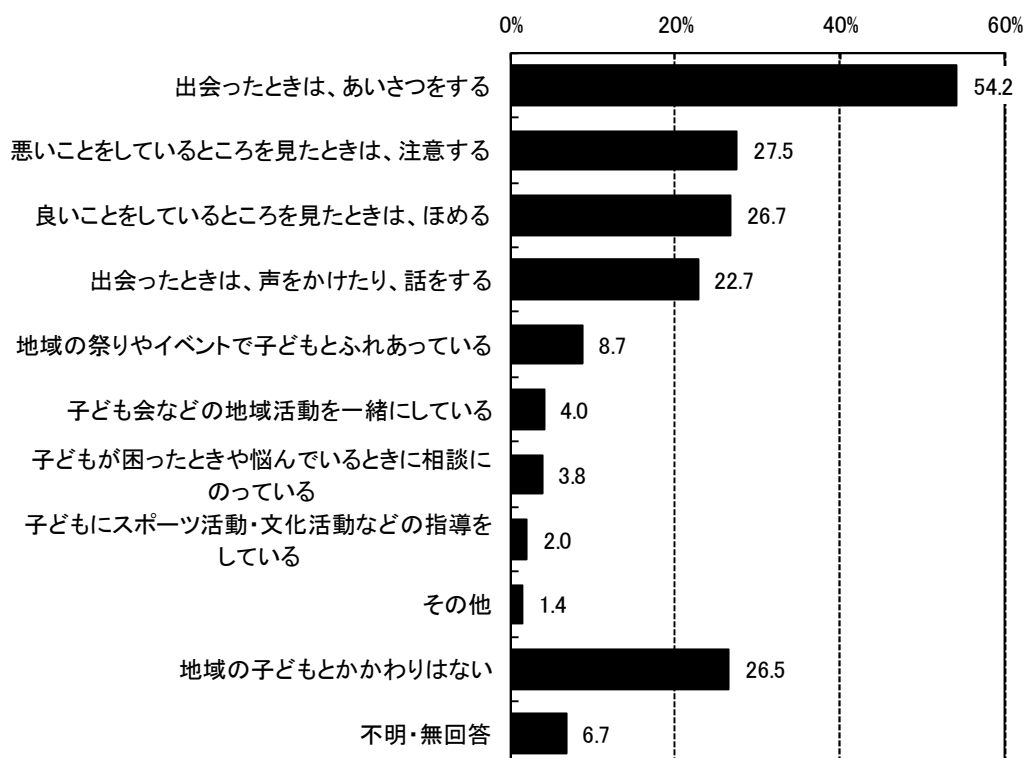
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		自分が持つ知識・技能を教える活動	通学時における登下校の見守り活動	部活動の指導	花壇や芝生の手入れや草抜きなどの環境づくり	読み聞かせや図書の整理・貸し出し	運動会や文化祭など学校行事の手助け	習字や調理実習指導の補助などの学習の手助け	昔遊びなどで子どもとふれあう活動	より良い学校運営に向けて、意見・提言を行う活動	上記以外のボランティア活動	その他	特にかかわるつもりはない	不明・無回答
15～19歳	N= 18	22.2	16.7	16.7	5.6	16.7	33.3	11.1	11.1	16.7	5.6	-	22.2	5.6
20～29歳	N= 37	40.5	18.9	21.6	8.1	16.2	21.6	5.4	2.7	8.1	13.5	5.4	18.9	5.4
30～39歳	N= 60	23.3	21.7	8.3	21.7	16.7	16.7	8.3	5.0	6.7	5.0	6.7	18.3	5.0
40～49歳	N= 84	21.4	26.2	2.4	19.0	16.7	25.0	6.0	4.8	13.1	10.7	4.8	21.4	7.1
50～59歳	N= 81	18.5	21.0	6.2	13.6	21.0	13.6	7.4	11.1	8.6	9.9	8.6	18.5	11.1
60～69歳	N= 111	11.7	32.4	9.0	22.5	10.8	20.7	6.3	13.5	6.3	9.0	5.4	25.2	5.4
70歳以上	N= 102	12.7	45.1	4.9	24.5	8.8	16.7	4.9	15.7	10.8	11.8	8.8	20.6	11.8

問 17 ふだん、地域の子どもとどのように接していますか(複数回答)

N=506



【年齢別】

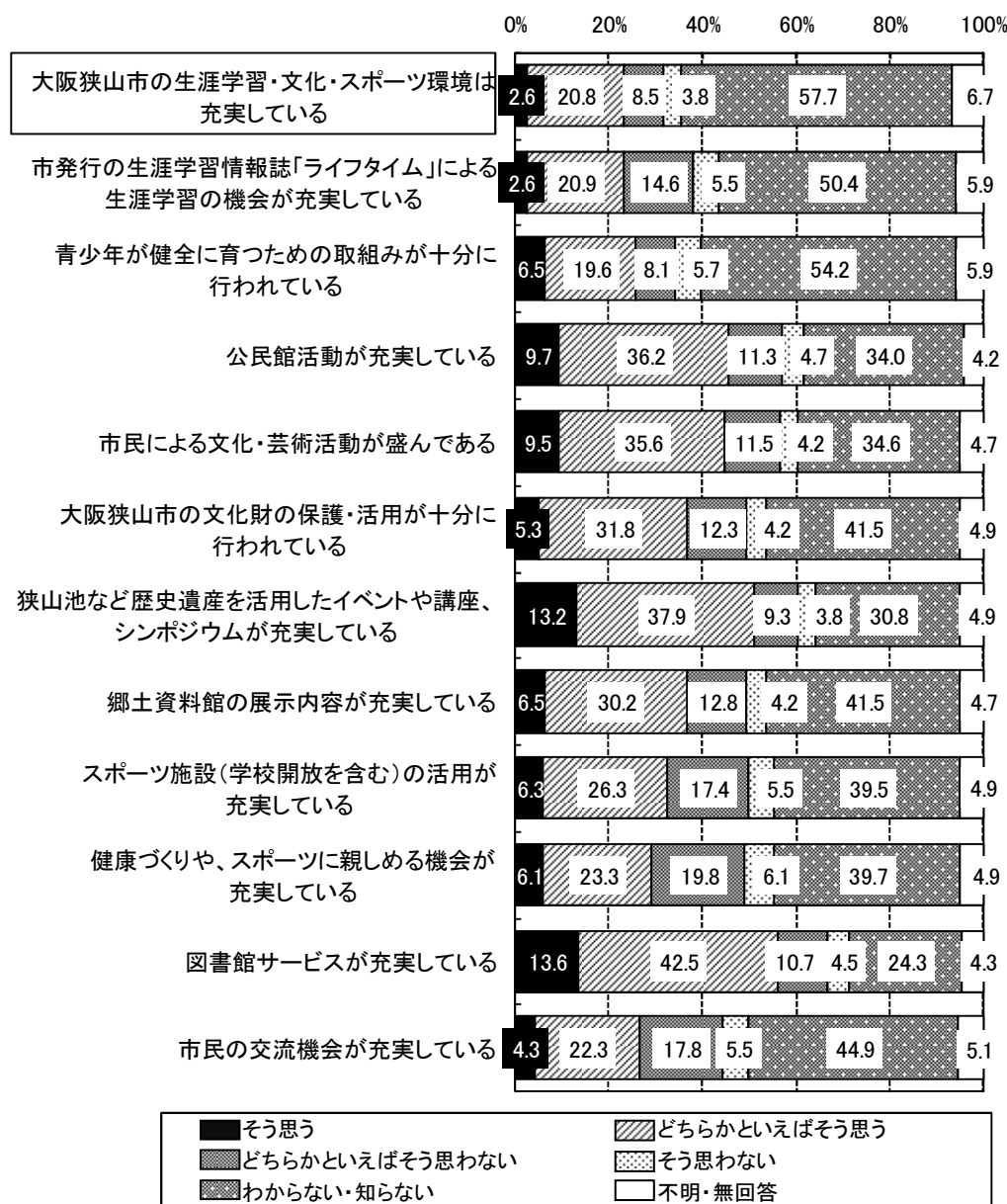
単位: %

年齢クロス		出会ったときは、あいさつをする	出会ったときは、声をかけた	出会ったときは、注意するところを	悪いことをしているところを	良いことをしているところを	子どもが困ったときや悩んでいるときに相談にのっている	子ども会などの地域活動と一緒にしている	子どもにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている	地域の祭りやイベントで子どもとふれあっている	その他	地域の子どもとかかわりはない	不明・無回答
15～19歳	N= 18	38.9	16.7	16.7	11.1	—	5.6	5.6	5.6	—	—	38.9	5.6
20～29歳	N= 37	27.0	10.8	8.1	8.1	2.7	—	2.7	—	—	—	45.9	13.5
30～39歳	N= 60	55.0	20.0	18.3	21.7	1.7	6.7	1.7	5.0	3.3	—	31.7	6.7
40～49歳	N= 84	60.7	19.0	21.4	16.7	2.4	—	2.4	4.8	1.2	—	25.0	6.0
50～59歳	N= 81	53.1	12.3	22.2	21.0	4.9	2.5	1.2	8.6	1.2	—	28.4	7.4
60～69歳	N= 111	54.1	25.2	30.6	33.3	2.7	4.5	3.6	9.0	0.9	—	30.6	3.6
70歳以上	N= 102	60.8	38.2	46.1	43.1	6.9	6.9	—	16.7	2.0	—	10.8	7.8

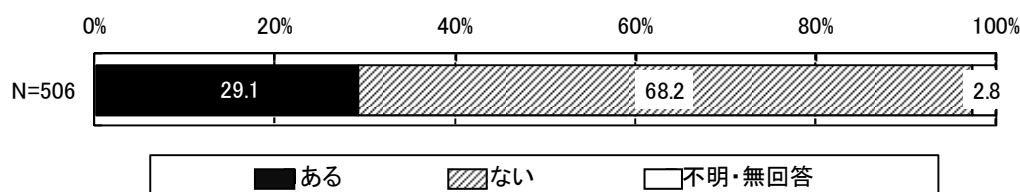
4. 大阪狭山市の生涯学習・文化・スポーツなどについて

問 18 大阪狭山市の生涯学習・文化・スポーツなどにおける現在の取組みについて、あなたはどのように感じますか(単数回答)

〔生涯学習・文化・スポーツなど〕 N=506



問 19 この1年くらいの間に、自分から進んで生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしたことがありますか(単数回答)



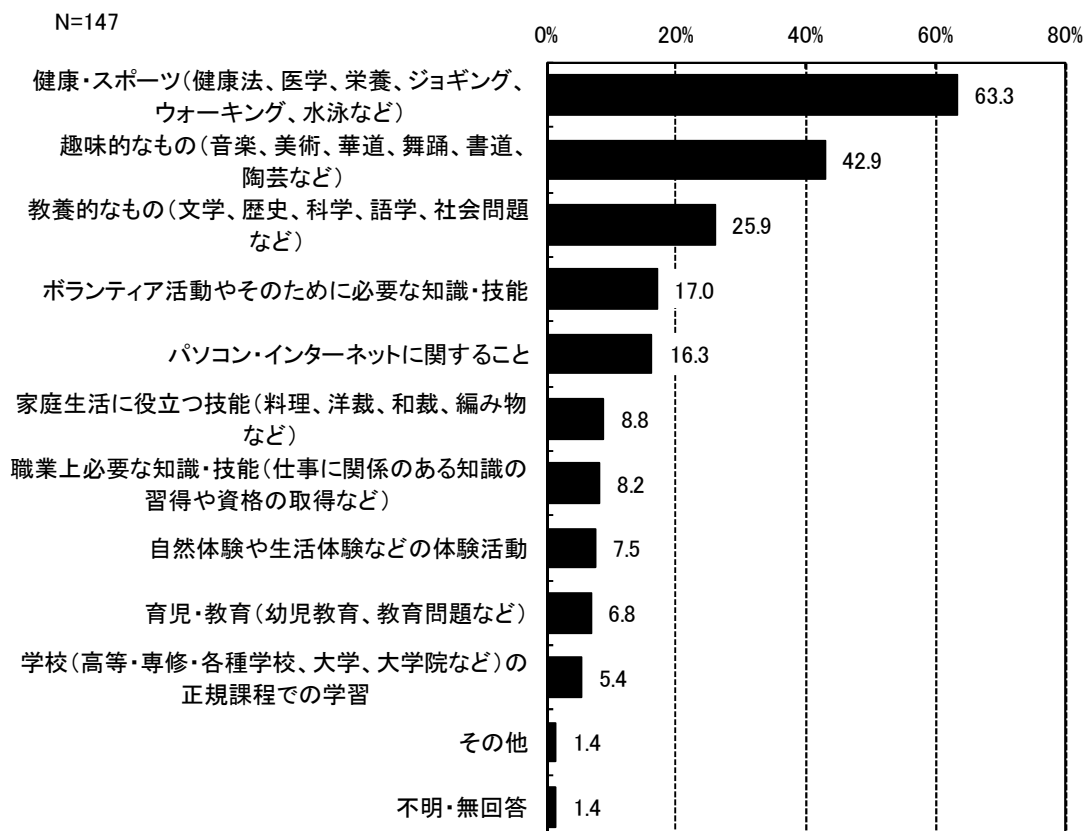
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		ある	ない	不明・無回答
15～19歳	N= 18	27.8	66.7	5.6
20～29歳	N= 37	27.0	67.6	5.4
30～39歳	N= 60	28.3	71.7	—
40～49歳	N= 84	26.2	73.8	—
50～59歳	N= 81	24.7	72.8	2.5
60～69歳	N= 111	22.5	73.9	3.6
70歳以上	N= 102	42.2	54.9	2.9

〔問 19「ある」の回答者〕

問 19- (1) どのような生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしましたか
(複数回答)



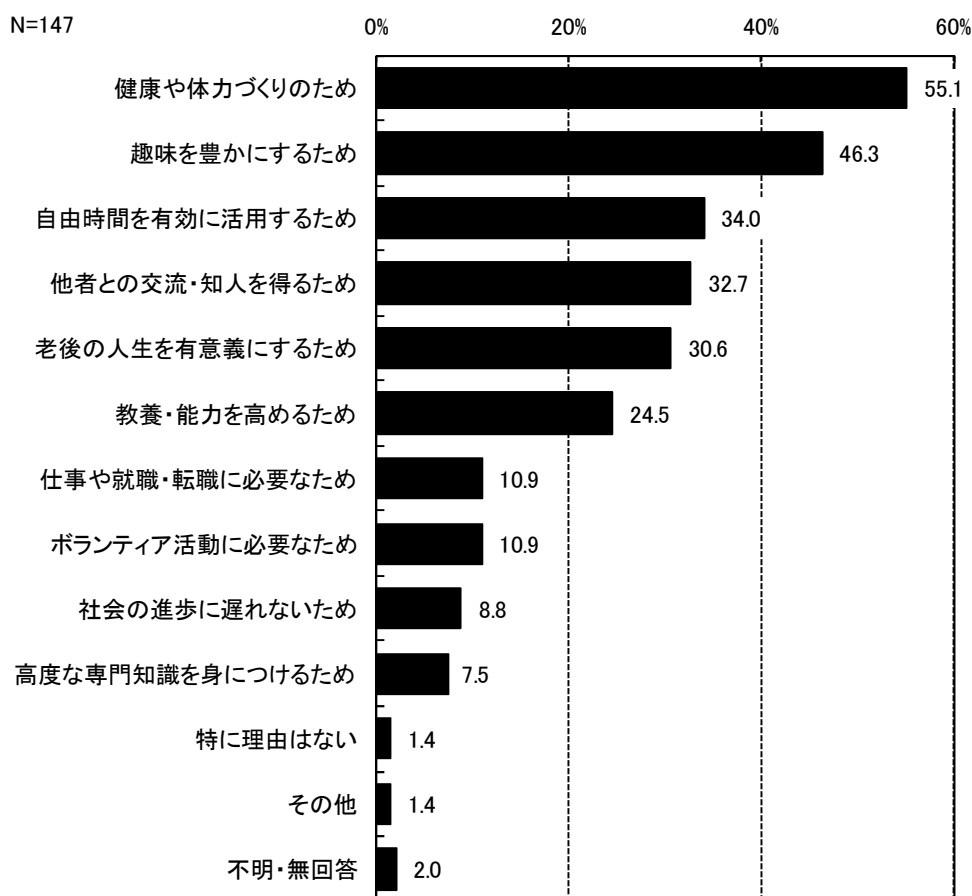
【年齢別】

単位：％

年齢クロス		趣味・運動、音楽、美術、書道、陶芸など	科学的なもの（生物学、化学、物理学、地学など）	健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキング、水泳など）	家庭・生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	育児・教育（幼児教育、教育問題など）	職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	パソコン・インターネットに関すること	ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	自然体験や生活体験などの体験活動	学校（高等・専修・各種学校）、大学、大学院などの正規課程での学習	その他	不明・無回答
15～19歳	N= 5	60.0	40.0	100.0	40.0	-	-	-	-	20.0	40.0	-	-
20～29歳	N= 10	50.0	40.0	50.0	10.0	-	20.0	20.0	-	-	10.0	-	-
30～39歳	N= 17	11.8	17.6	76.5	11.8	23.5	17.6	-	11.8	5.9	11.8	5.9	-
40～49歳	N= 22	27.3	36.4	68.2	4.5	18.2	18.2	27.3	13.6	22.7	4.5	-	-
50～59歳	N= 20	40.0	15.0	70.0	-	5.0	15.0	30.0	5.0	-	5.0	-	-
60～69歳	N= 25	56.0	24.0	60.0	8.0	-	-	8.0	24.0	8.0	-	-	4.0
70歳以上	N= 43	48.8	27.9	55.8	11.6	2.3	-	18.6	27.9	4.7	2.3	2.3	2.3

〔問 19「ある」の回答者〕

問 19－（2）生涯学習・文化・スポーツなどの活動をはじめたきっかけは何ですか （複数回答）



【年齢別】

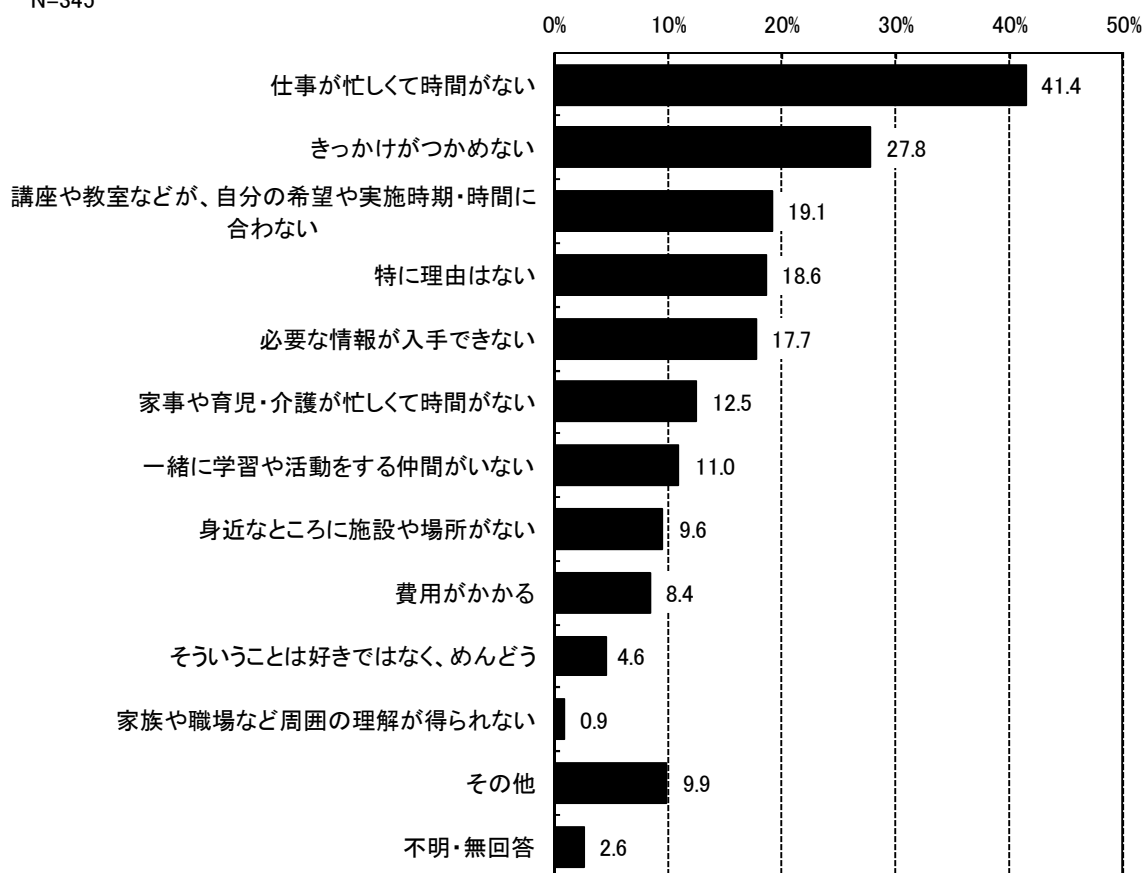
単位: %

年齢クロス		趣味を豊かにするため	教養・能力を高めるため	仕事や就職・転職に必要なため	ボランティア活動に必要なため	高度な専門知識を身につけるため	自由時間を有効に活用するため	他者との交流・知人を得るため	老後の人生を有意義にするため	社会の進歩に遅れないため	健康や体力づくりのため	特に理由はない	その他	不明・無回答
15～19歳	N= 5	20.0	60.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	80.0	-	-	-
20～29歳	N= 10	50.0	50.0	40.0	-	20.0	10.0	-	20.0	10.0	30.0	-	-	-
30～39歳	N= 17	23.5	35.3	23.5	11.8	11.8	23.5	29.4	5.9	5.9	70.6	-	-	-
40～49歳	N= 22	36.4	40.9	9.1	9.1	9.1	36.4	36.4	4.5	9.1	54.5	-	4.5	-
50～59歳	N= 20	65.0	20.0	20.0	5.0	15.0	30.0	15.0	20.0	5.0	55.0	5.0	5.0	-
60～69歳	N= 25	44.0	12.0	-	12.0	4.0	44.0	32.0	36.0	-	60.0	4.0	-	4.0
70歳以上	N= 43	53.5	14.0	2.3	16.3	2.3	37.2	53.5	58.1	18.6	53.5	-	-	4.7

〔問19「ない」の回答者〕

問19－(3) 生涯学習・文化・スポーツなどの活動を行っていない理由は何ですか (複数回答)

N=345

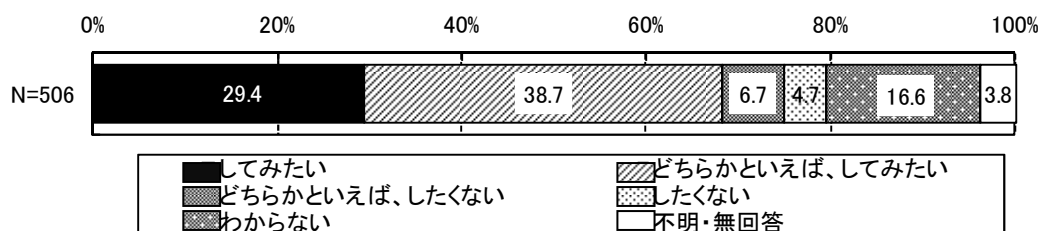


【年齢別】

単位：％

年齢クロス		仕事 が忙 しくて 時間 がない	家事 や育 児・ 介護 が忙 しく 時間 がない	費用 が か か る	必要 な 情 報 が 入 手 で き な い	一 緒 に 学 習 や 活 動 を す る 仲 間 が い な い	身 近 な と こ ろ に 施 設 や 場 所 が な い	講 座 や 教 室 な ど が 、 自 分 の 希 望 や 実 施 時 期 ・ 時 間 に 合 わ な い	家 族 や 職 場 な ど 周 囲 の 理 解 が 得 ら れ な い	き つ か け が つ か め な い	そ う い う こ と は 好 き で は な く 、 め ん ど う	特 に 理 由 は な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
15～19歳	N= 12	33.3	－	8.3	33.3	33.3	25.0	8.3	－	41.7	－	25.0	16.7	－
20～29歳	N= 25	48.0	12.0	16.0	32.0	8.0	12.0	24.0	4.0	36.0	4.0	20.0	12.0	－
30～39歳	N= 43	48.8	32.6	2.3	16.3	4.7	7.0	18.6	－	23.3	2.3	14.0	7.0	4.7
40～49歳	N= 62	62.9	17.7	12.9	12.9	11.3	8.1	22.6	1.6	24.2	3.2	12.9	6.5	－
50～59歳	N= 59	55.9	－	10.2	23.7	6.8	10.2	20.3	1.7	27.1	5.1	11.9	5.1	1.7
60～69歳	N= 82	34.1	9.8	4.9	9.8	15.9	7.3	20.7	－	25.6	4.9	23.2	11.0	3.7
70歳以上	N= 56	5.4	12.5	7.1	16.1	10.7	12.5	10.7	－	35.7	8.9	28.6	17.9	3.6

問 20 今後、自分から進んで生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしてみたいと思いますか(単数回答)



【年齢別】

単位：％

年齢クロス		してみたい	どちらか といえば、 してみたい	どちらか といえば、 したくない	したくない	わからない	不明・ 無 回 答
15～19歳	N= 18	27.8	44.4	—	5.6	16.7	5.6
20～29歳	N= 37	32.4	37.8	10.8	5.4	13.5	—
30～39歳	N= 60	31.7	45.0	3.3	3.3	15.0	1.7
40～49歳	N= 84	27.4	42.9	8.3	3.6	15.5	2.4
50～59歳	N= 81	34.6	39.5	2.5	1.2	18.5	3.7
60～69歳	N= 111	22.5	40.5	5.4	9.0	17.1	5.4
70歳以上	N= 102	31.4	26.5	12.7	4.9	19.6	4.9

**問 20－(1) どのような生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしてみたいと思いますか
（複数回答）**

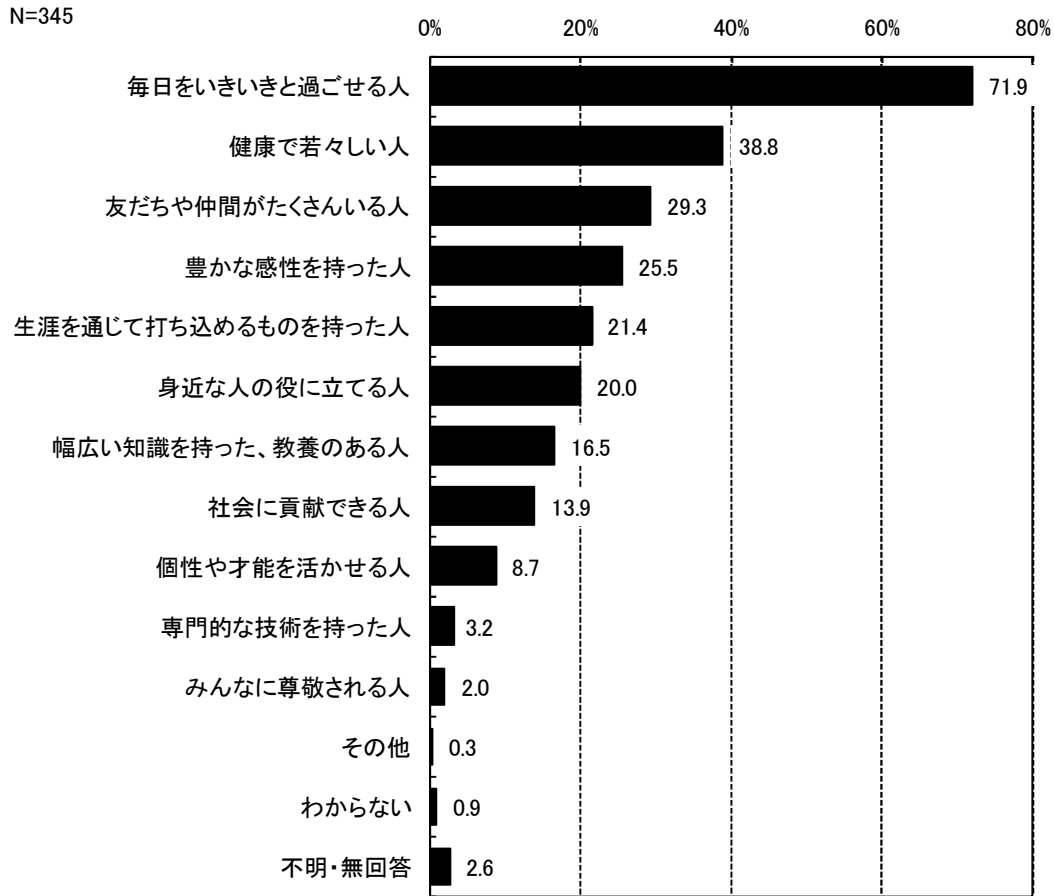
Category	Percentage (%)
健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキング、水泳など)	61.2
趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道、陶芸など)	60.3
教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、社会問題など)	35.4
家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)	27.0
パソコン・インターネットに関すること	23.2
職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)	15.1
ボランティア活動やそのために必要な知識・技能	13.0
自然体験や生活体験などの体験活動	12.8
育児・教育(幼児教育、教育問題など)	7.5
学校(高等・専修・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習	6.7
その他	0.6
不明・無回答	3.8

單位：%

年齢クロス		興味・余暇活動 （音楽、美術、 スポーツなど）	学識・技能 （文学、歴史、 科学、語学など）	健康・スポーツ （健康法、医 学、栄養、ジ ョギング、水 泳など）	家庭生活に役 立つ技能（料 理、洋裁、和 裁、編み物な ど）	育児・教育 （幼児教育、教 育問題など）	職業上必要な 知識・技能（仕 事に関係のある 知識の習得や資 格の取得など）	パソコン・イン ターネットに関 すること	ボランティア活 動やその他の必 要な知識・技能	自然体験や生活 体験などの体験 活動	学校（高等・専 修・各種大学 課程での学習） 正規校、大学、大 学院などの正 規課程での学習	その他	不明・無回答
15～19歳	N= 13	53.8	23.1	38.5	38.5	15.4	15.4	23.1	-	7.7	23.1	-	-
20～29歳	N= 26	50.0	34.6	57.7	34.6	7.7	34.6	15.4	7.7	7.7	3.8	-	7.7
30～39歳	N= 46	60.9	30.4	69.6	37.0	21.7	19.6	13.0	13.0	19.6	4.3	2.2	4.3
40～49歳	N= 59	69.5	49.2	61.0	33.9	11.9	30.5	27.1	16.9	13.6	16.9	-	1.7
50～59歳	N= 60	61.7	31.7	63.3	23.3	8.3	18.3	26.7	8.3	13.3	6.7	-	-
60～69歳	N= 70	62.9	30.0	65.7	24.3	-	2.9	28.6	11.4	14.3	1.4	-	2.9
70歳以上	N= 59	50.8	32.2	54.2	15.3	-	-	20.3	16.9	6.8	1.7	1.7	8.5

〔問 20「してみたい」または「どちらかといえば、してみたい」の回答者〕

問 20－(2) 「生涯学習」を通じて、なりたい人間像を挙げるとすれば、以下のどれにあたりますか(複数回答)



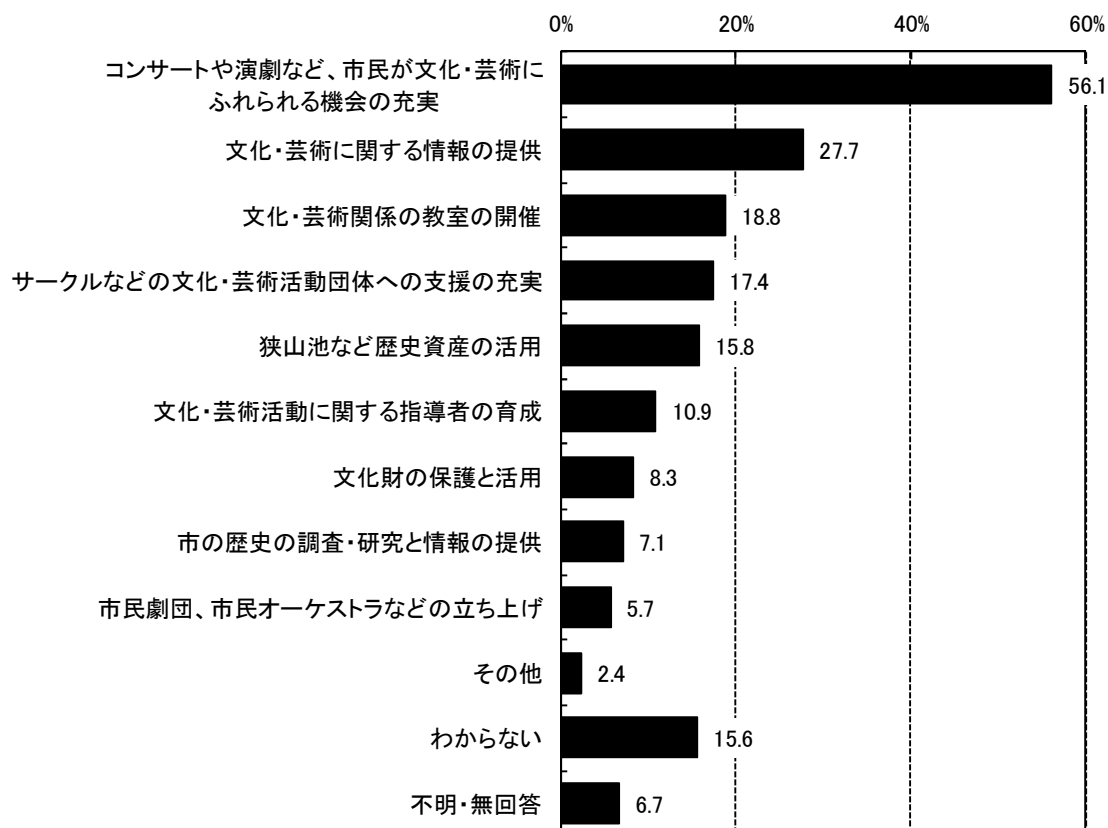
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		毎日をいきいきと過ごせる人	健康で若々しい人	個性や才能を活かせる人	豊かな感性を持った人	の生涯を通じて打ち込めるものを持った人	の幅広い知識を持った、教養のある人	専門的な技術を持った人	る友だちや仲間がたくさんいる人	身近な人の役に立てる人	社会に貢献できる人	みんなに尊敬される人	その他	わからない	不明・無回答
15～19歳	N= 13	61.5	15.4	38.5	23.1	7.7	23.1	7.7	15.4	23.1	7.7	7.7	-	-	-
20～29歳	N= 26	61.5	23.1	15.4	34.6	23.1	30.8	7.7	38.5	19.2	11.5	3.8	-	-	3.8
30～39歳	N= 46	73.9	26.1	6.5	17.4	26.1	17.4	2.2	21.7	30.4	10.9	2.2	-	-	4.3
40～49歳	N= 59	57.6	40.7	13.6	25.4	27.1	22.0	5.1	27.1	11.9	15.3	1.7	-	3.4	1.7
50～59歳	N= 60	75.0	48.3	5.0	23.3	15.0	10.0	5.0	36.7	18.3	16.7	-	-	1.7	-
60～69歳	N= 70	80.0	50.0	5.7	25.7	22.9	14.3	-	32.9	18.6	12.9	-	1.4	-	1.4
70歳以上	N= 59	79.7	35.6	5.1	28.8	23.7	13.6	1.7	23.7	20.3	15.3	5.1	-	-	5.1

問 21 大阪狭山市の文化・芸術活動をより充実させていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか(複数回答)

N=506



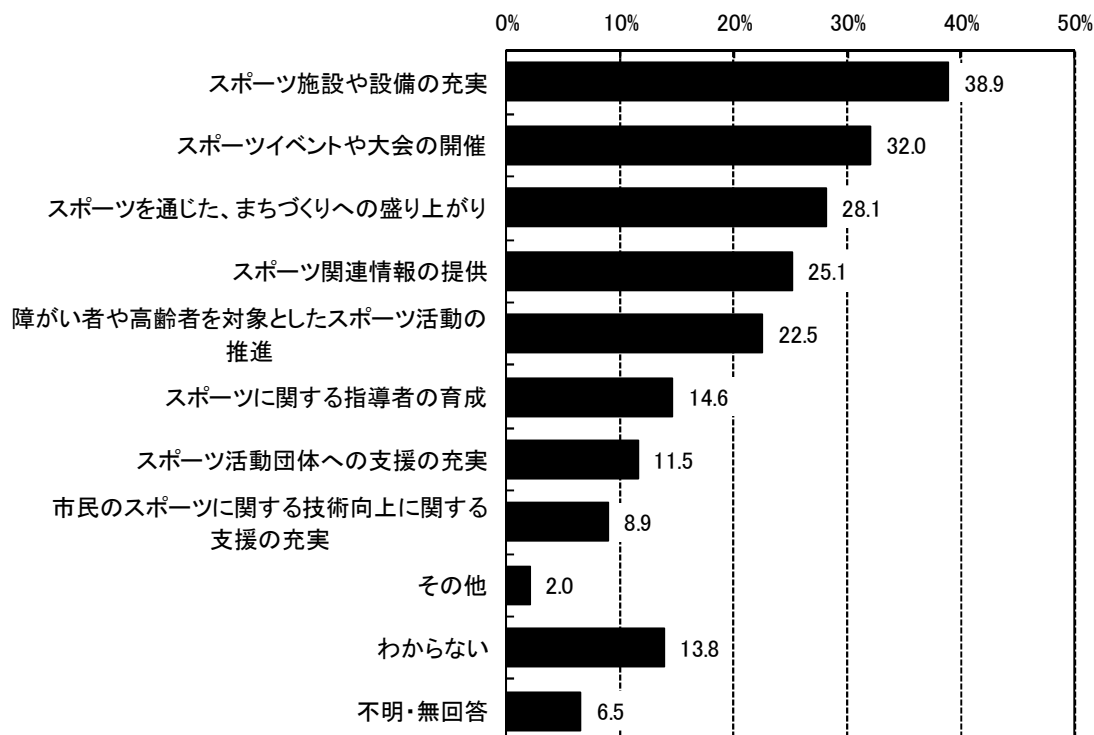
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		市民が文化・芸術にふれられる機会の充実	文化・芸術に関する情報の提供	文化・芸術活動に関する指導者の育成	文化・芸術関係の教室の開催	サークルなどの文化・芸術活動団体への支援の充実	市民劇団、市民オーケストラなどの立ち上げ	市の歴史の調査・研究と情報の提供	文化財の保護と活用	狭山池など歴史資産の活用	その他	わからない	不明・無回答
15～19歳	N= 18	55.6	22.2	—	11.1	11.1	11.1	—	11.1	27.8	—	16.7	11.1
20～29歳	N= 37	54.1	29.7	8.1	8.1	27.0	10.8	2.7	2.7	13.5	5.4	18.9	5.4
30～39歳	N= 60	53.3	35.0	11.7	23.3	11.7	5.0	5.0	8.3	18.3	1.7	15.0	3.3
40～49歳	N= 84	58.3	22.6	15.5	16.7	20.2	4.8	6.0	9.5	17.9	6.0	13.1	6.0
50～59歳	N= 81	64.2	33.3	4.9	22.2	19.8	4.9	4.9	8.6	9.9	1.2	13.6	2.5
60～69歳	N= 111	57.7	20.7	14.4	20.7	19.8	5.4	7.2	9.0	15.3	—	17.1	6.3
70歳以上	N= 102	49.0	30.4	9.8	12.7	9.8	4.9	14.7	8.8	17.6	2.9	18.6	12.7

問 22 大阪狭山市のスポーツ活動をより充実させていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか(複数回答)

N=506



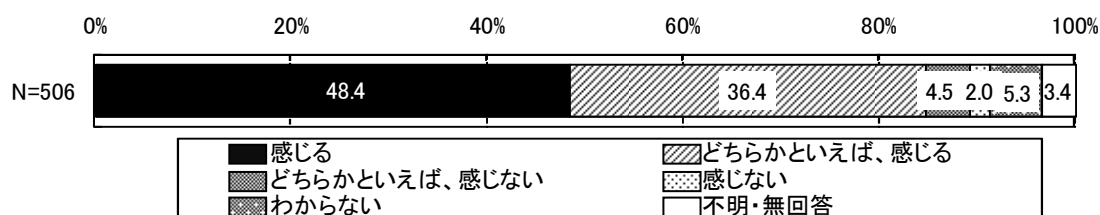
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		く ス ポ ー ツ へ の 盛 り 上 が り	ス ポ ー ツ 関 連 情 報 の 提 供	ス ポ ー ツ に 関 する 指 導 者 の 育 成	ス ポ ー ツ イ ベ ン ト や 大 会 の 開 催	市 民 の ス ポ ー ツ に 関 する 支 援 の 充 実	ス ポ ー ツ 活 動 団 体 へ の 支 援 の 充 実	ス ポ ー ツ 施 設 や 設 備 の 充 実	障 が い 者 や 高 齢 者 を 対 象 と し た ス ポ ー ツ 活 動 の 推 進	そ の 他	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
15～19歳	N= 18	22.2	5.6	-	66.7	5.6	22.2	38.9	-	5.6	11.1	5.6
20～29歳	N= 37	27.0	27.0	8.1	40.5	-	8.1	48.6	21.6	-	10.8	-
30～39歳	N= 60	28.3	25.0	6.7	36.7	8.3	6.7	43.3	16.7	1.7	20.0	1.7
40～49歳	N= 84	27.4	27.4	15.5	35.7	8.3	14.3	48.8	13.1	1.2	10.7	6.0
50～59歳	N= 81	27.2	28.4	13.6	24.7	14.8	16.0	42.0	19.8	2.5	11.1	1.2
60～69歳	N= 111	27.9	21.6	20.7	29.7	7.2	9.9	27.9	28.8	0.9	18.0	9.9
70歳以上	N= 102	30.4	26.5	14.7	25.5	11.8	8.8	33.3	30.4	3.9	12.7	12.7

5. 大阪狭山市への愛着や市の特長・誇りについて

問 23 大阪狭山市に愛着を感じておられますか(単数回答)



【年齢別と居住年数別】

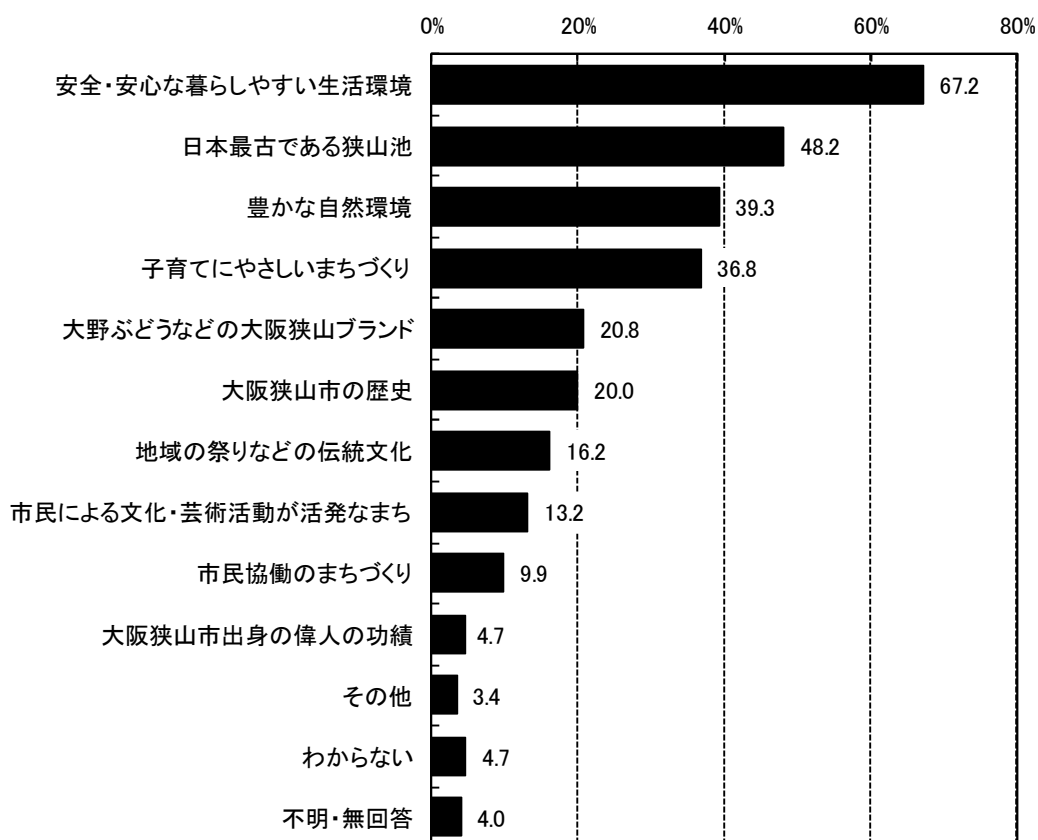
単位：%

年齢クロス		感じる	どちらかといえば、感じる	どちらかといえば、感じない	感じない	わからない	不明・無回答
15～19歳	N= 18	44.4	38.9	—	—	11.1	5.6
20～29歳	N= 37	51.4	27.0	10.8	5.4	5.4	—
30～39歳	N= 60	48.3	41.7	3.3	—	6.7	—
40～49歳	N= 84	39.3	38.1	8.3	6.0	3.6	4.8
50～59歳	N= 81	39.5	48.1	3.7	1.2	6.2	1.2
60～69歳	N= 111	53.2	32.4	3.6	1.8	4.5	4.5
70歳以上	N= 102	57.8	29.4	2.0	—	4.9	5.9

居住年数クロス		感じる	どちらかといえば、感じる	どちらかといえば、感じない	感じない	わからない	不明・無回答
5年未満	N= 50	26.0	34.0	14.0	4.0	20.0	2.0
5年～10年	N= 44	43.2	47.7	4.5	2.3	2.3	—
11年～20年	N= 100	41.0	42.0	5.0	2.0	7.0	3.0
21年～30年	N= 99	55.6	30.3	4.0	3.0	5.1	2.0
31年以上	N= 201	56.2	34.8	2.0	1.0	1.5	4.5

問 24 大阪狭山市の特長や誇りとして、大事にしていきたいと思うことはどのようなことですか(複数回答)

N=506



【年齢別】

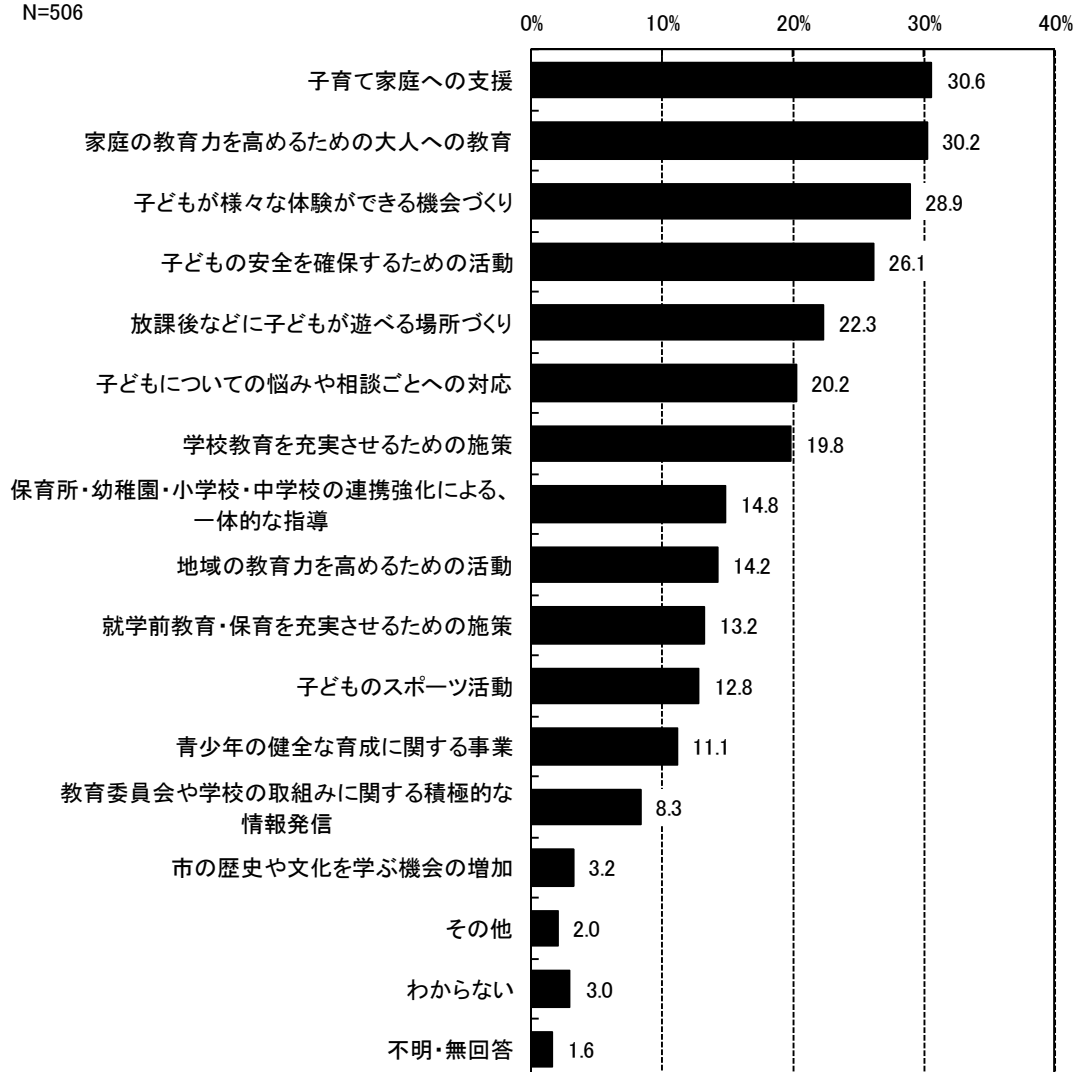
単位: %

年齢クロス		大阪狭山市の歴史	大阪狭山市出身の偉人の功績	日本最古である狭山池	地域の祭りなどの伝統文化	豊かな自然環境	大野ぶどうなどの大阪狭山ブランド	活環境	安全・安心な暮らしやすい生活環境	市民による文化・芸術活動が活発なまち	市民協働のまちづくり	子育てにやさしいまちづくり	その他	わからない	不明・無回答
15～19歳	N= 18	33.3	5.6	55.6	11.1	33.3	22.2	44.4	5.6	5.6	33.3	5.6	11.1	5.6	
20～29歳	N= 37	16.2	2.7	51.4	13.5	43.2	29.7	67.6	5.4	8.1	37.8	-	8.1	-	
30～39歳	N= 60	15.0	3.3	53.3	20.0	38.3	23.3	71.7	11.7	10.0	56.7	5.0	5.0	-	
40～49歳	N= 84	15.5	4.8	41.7	15.5	27.4	19.0	71.4	14.3	7.1	41.7	2.4	6.0	4.8	
50～59歳	N= 81	8.6	1.2	40.7	21.0	35.8	16.0	61.7	9.9	6.2	34.6	4.9	3.7	2.5	
60～69歳	N= 111	23.4	5.4	45.9	10.8	45.0	18.9	72.1	14.4	18.9	35.1	1.8	2.7	3.6	
70歳以上	N= 102	32.4	5.9	55.9	18.6	45.1	22.5	64.7	18.6	6.9	25.5	4.9	4.9	7.8	

6. 教育に関する施策全般について

問 25 大阪狭山市の子どもが健やかに育まれるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか(複数回答)

N=506



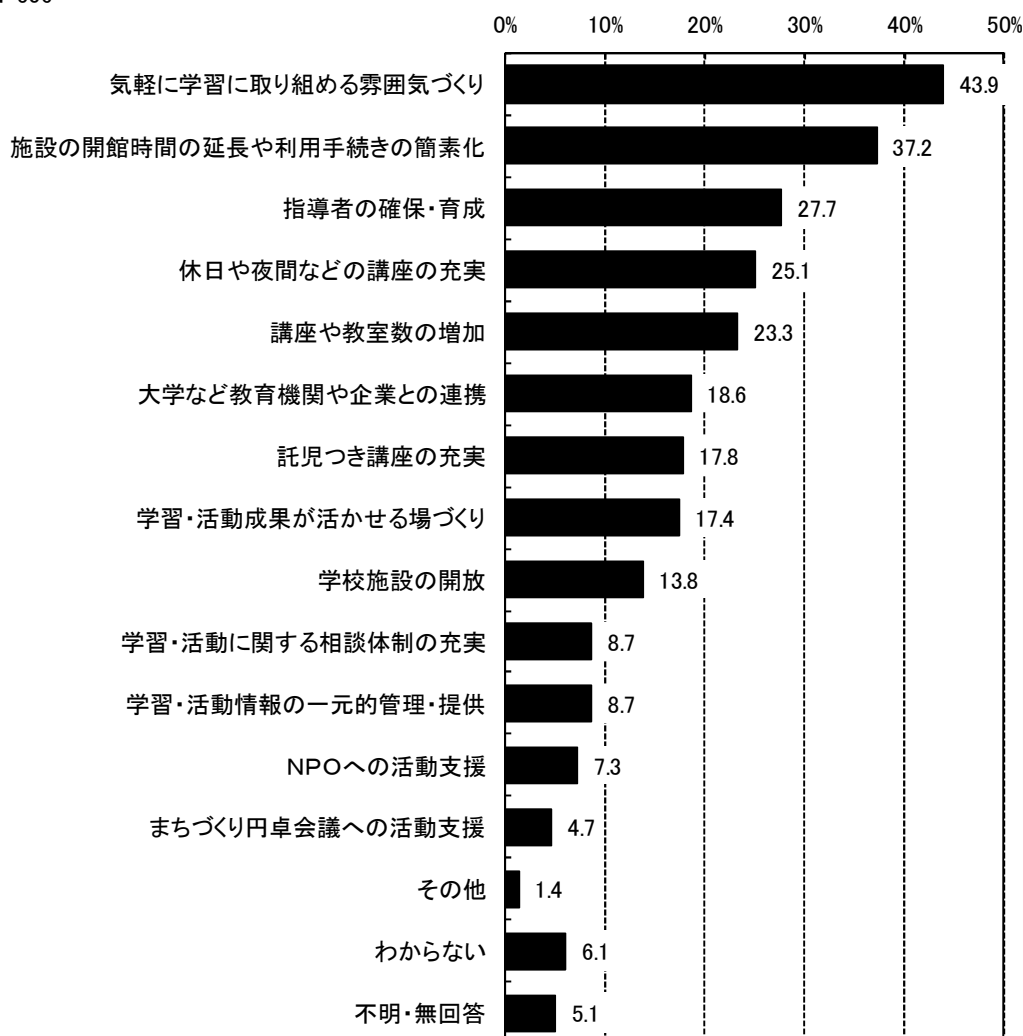
【年齢別】

単位: %

年齢クロス		家庭の教育力を高めるための大人への教育	地域の教育力を高めるための活動	子育て家庭への支援	子どもについての悩みや相談ごとへの対応	就学前教育・保育を充実させるための施策	子どもが様々な体験ができる機会づくり	子どものスポーツ活動	子どもの安全を確保するための活動	学校教育を充実させるための施策	放課後などに子どもが遊べる場所づくり	青少年の健全な育成に関する事業	市の歴史や文化を学ぶ機会の増加	保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携強化による、一体的な指導	教育委員会や学校の取組みに関する積極的な情報発信	その他	わからない	不明・無回答
15～19歳	N= 18	22.2	11.1	33.3	27.8	5.6	22.2	27.8	22.2	16.7	22.2	11.1	-	16.7	-	-	16.7	-
20～29歳	N= 37	24.3	5.4	32.4	13.5	18.9	29.7	21.6	35.1	24.3	18.9	8.1	2.7	8.1	10.8	-	2.7	-
30～39歳	N= 60	21.7	15.0	51.7	23.3	21.7	28.3	11.7	20.0	21.7	33.3	5.0	1.7	6.7	1.7	3.3	1.7	-
40～49歳	N= 84	32.1	14.3	36.9	17.9	7.1	38.1	17.9	31.0	23.8	17.9	7.1	3.6	11.9	6.0	3.6	2.4	1.2
50～59歳	N= 81	30.9	11.1	28.4	14.8	12.3	33.3	9.9	19.8	13.6	27.2	16.0	2.5	14.8	7.4	2.5	-	2.5
60～69歳	N= 111	34.2	13.5	27.0	27.9	13.5	26.1	11.7	27.0	14.4	18.9	15.3	2.7	15.3	12.6	-	3.6	0.9
70歳以上	N= 102	34.3	18.6	18.6	16.7	12.7	22.5	6.9	27.5	25.5	21.6	11.8	5.9	22.5	11.8	2.0	3.9	2.0

問 26 今後、生涯学習の一環として、人々が学びたいときに学べるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか(複数回答)

N=506



【年齢別】

単位: %

年齢クロス		施設の 開館時間 の延長や 利用 簡素化	講座 や教室 数の増 加	指導 者の確 保・育 成	休日 や夜間 などの 講座の 充実	託児 つき講 座の充 実	気軽に 学習に 取り組 める雰 囲	学習・ 活動成 果が活 かせる 場	学習・ 活動に 関する 相談体 制	学習・ 活動情 報の一 元的管 理・提 供	まち づくり 円卓会 議への 活動支 援	NPO への活 動支援	学校 施設の 開放	大学 など教 育機関 や企業 との連 携	その他	わ か ら な い	不 明・無 回答
15～19歳	N= 18	50.0	11.1	11.1	5.6	11.1	38.9	16.7	11.1	11.1	-	11.1	11.1	16.7	-	11.1	5.6
20～29歳	N= 37	43.2	16.2	18.9	27.0	29.7	43.2	21.6	13.5	2.7	5.4	8.1	8.1	24.3	2.7	5.4	5.4
30～39歳	N= 60	38.3	23.3	20.0	30.0	33.3	38.3	26.7	8.3	6.7	1.7	15.0	20.0	18.3	3.3	5.0	-
40～49歳	N= 84	34.5	29.8	26.2	35.7	15.5	42.9	23.8	9.5	11.9	2.4	8.3	15.5	23.8	-	3.6	3.6
50～59歳	N= 81	34.6	28.4	22.2	32.1	16.0	37.0	14.8	7.4	8.6	2.5	2.5	13.6	28.4	1.2	2.5	6.2
60～69歳	N= 111	37.8	20.7	34.2	22.5	15.3	46.8	11.7	6.3	6.3	6.3	7.2	9.9	9.0	1.8	10.8	2.7
70歳以上	N= 102	36.3	20.6	36.3	13.7	10.8	51.0	12.7	9.8	10.8	8.8	4.9	15.7	14.7	1.0	6.9	8.8

問 27 その他、ご意見などがございましたら、ご自由にご記入ください(自由回答)

カテゴリ	内 容	件数
就学前教育・保育	保育園入園の申し込み後の対応の改善	2
	保育園を増やしてほしい	1
	幼稚園の給食回数を増やしてほしい	1
	市民のための常設子ども広場があれば	1
	ぽっぽえんをよく利用する。係の方の対応もよく、子どもも楽しそうにしている	1
学校教育	小中高生の学校外での過ごし方、マナー・モラルに対する積極的な指導を望む	5
	教師の指導力の向上	3
	子どもや親の言うことをよく聞いて対処していただきたい	2
	今後とも子どもたちをよろしく願います	2
	基本的な道徳観を、改めて学ぶ機会を設けることが必要	2
	小学校の登下校中のマナーを改善してほしい	1
	学校がどのようなことをしているのかわからない	1
	音楽教育に力を注いでほしい	1
	日本人としての言語・歴史・文化を学んだうえでの英語教育だと考える	1
	体力の向上に積極的に取り組む	1
	いじめに対する取組に力を入れる	1
	各小学校の指定制服を作ること	1
	中学校カバンの日々の持ち帰りについて、子どもが重そうにしている。対応してほしい	1
	土曜日の授業を再開すること	1
	学校・公園・球技場を芝生にする	1
	全学校集まっての合唱コンクールや体育祭に取り組んでみては	1
	教育委員会は各学校の自主性や個性を活かし、育てることにもっと力を注いでほしい	1
	単なる自立ではなく、社会・世界に対して自分が何ができるのかを考え、育ってほしい	1
	教師に対するフォロー体制を整備してほしい	1
家庭教育・地域教育	家庭・親への教育の充実	4
	マンションなどの新しい地区と旧地区の交界りが少なく、地域の意識が薄れていくように感じる	2
	声かけを積極的に実施しているが、不審者に間違われるのではないかと危惧する	2
	親が子を愛し、子が親を大切に作る人間を育てるようにしたい	1
	注意を受けた子どもの親の対応が気になり、注意できない人がいるのではないかと	1
	常に子どもから目を離さず、ほめて育てることが大切だと思う	1
	子どもに対する、周囲の大人の理解が必要だと思う	1
	あいさつ・感謝ができる市民を増やしていきたい	1
生涯学習・文化	地域活動に、若い人がもっと関わりやすくなるように考えたい	1
	大阪狭山市出身の成功者を招いて、講演・講座を開いてほしい	1
	退職者や高齢者などの知識・技術をボランティアで子どもに伝える。積極的に人・ノウハウの募集を行うべきだと思う	1
	公民館・図書館などの公共施設が駅から遠く、利用しづらい	1
	講座によっては受講費が高いものがあり、違和感を感じる	1
	図書館の内容を充実させてほしい	1
	高齢者向けの施設の充実	1
	公共で勉強できる施設を増やしてほしい	1

カテゴリ	内 容	件数
スポーツ	気軽に球技ができる場所を提供してほしい	2
	大阪狭山市のテニスコートを、ケガ防止のためすべてオムニコートにしてほしい	1
	市営野球場の設備の充実を望む	1
医療	医療費の助成を中学生まで引き上げてほしい	2
	近大病院が移転するのは残念	1
まちづくり	自然環境と都市機能のバランスがよく、大阪狭山市は本当に住みやすい市だと思う	4
	今後ともがんばってください	4
	狭山池をシンボルに、いろいろなイベントを企画してほしい	2
	情報の集約・発信の強化	2
	100円バスの本数を増やしてほしい	2
	日本一通学路が安全なものになるよう取り組んでいただきたい	1
	街灯が少ない	1
	狭山池の街灯の消灯時間を遅くしてほしい	1
	公園を増やしてほしい	1
	緑化事業に力を注いでほしい	1
	時計を増やしてほしい	1
	狭山池につながる川沿いの道の整備、街灯の設置で、景観と治安の向上をしてほしい	1
	危険箇所の改善	1
	猫やカラスが多いので、対応してほしい	1
	さやりんをもっと押し出しては	1
	狭山池の近くに道の駅をつくってはどうか	1
	避難所の設備・様子の周知	1
	狭山駅の駐輪場が不便である	1
	観光に力を入れる	1
	良い所は拡大して、悪い所を改め、良い市にしてほしい	1
	秋のたんじりは迷惑。中止にすべき	1
	周辺の自治体と協力して、歴史や自然を押し出す	1
	大阪狭山市で生まれ育ってよかった	1
	優れた人材を集めることが一番大切だと思うが、ボランティアですべて賄えるのか	1
円卓会議	円卓会議の充実を望む	1
	広報誌の質が贅沢ではないか	1
アンケート	大阪狭山市に住んで間もないため、わからない	5
	長期間学校教育から離れているため、教育に関することはわからないことが多い	1
	アンケートの設問を、もっと具体的にすべきだ	1
	いろいろ考えさせられるアンケートであった	1
	教育面の回答が難しかった	1
	意見や希望を活かしてほしい	1
	無作為・無記名とはいえ、個人の特定が可能と思われる	1
	高齢者に回答させるのか	1

大阪狭山市の教育や生涯学習に関する 市民アンケート



【アンケートご協力をお願い】

市民のみならずには、日頃から教育行政にご協力をお願いできありがとうございます。
このたび、「大阪狭山市教育振興基本計画」を確定していくうえでの資料とするため、みなさまの教育や生涯学習、文化・スポーツ（レクリエーション含む）活動などに対する意識をお聞かせいただく『大阪狭山市の教育や生涯学習に関する市民アンケート』を実施することとなりました。「教育振興基本計画」とは、教育の振興に向けた施策を総合的、計画的に進めるために策定するもので、地方自治体も国の計画を参考に、地域の実情に応じた基本計画を作ることが努力目標となっています。

今回のアンケートは、15歳以上の市民の中から無作為に抽出した1,000人を対象に、無記名で実施するものです。ご回答いただいた内容は、統計的に集計・処理され、個人が特定されることはありません。思いのままをご回答ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの趣意をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成26年1月 大阪狭山市教育委員会

記入にあたって

- 宛名のご本人が回答できない場合、15歳以上のご家族の方がご回答ください。
- 回答は問1から順に、回答欄の該当番号の数字に○印をしてください。
- 回答が「その他」にあてはまる場合は、その内容を（ ）にご記入ください。
- 記入が済みましたら、**1月31日（金）までに**同封の返信用封筒でご返送ください。
- ご回答いただくうえで不明な点、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

大阪狭山市教育委員会事務局 教育部 教育総務グループ（担当 上尾・隅谷）

電話 072-366-0011（代表） 内線 803
FAX 072-367-6011
Eメール kyouiku@city.osakasavama.osaka.jp

＜アンケート調査票＞

1. あなたご自身についてお聞きます。

問1 あなたの性別はどちらですか。（どちらかに○）

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの現在の年齢をご記入ください。

（ ）歳

問3 あなたが住んでいる小学校区はどこですか。（ひとつだけ○）

1. 東小学校区 2. 西小学校区 3. 南第一小学校区
4. 南第二小学校区 5. 南第三小学校区 6. 北小学校区
7. 第七小学校区 8. 小学校区がわからない（即名 ）

問4 あなたの職業は次のうちどれですか。（ひとつだけ○）

1. 農林水産業 2. 商業・自営業 3. 会社員
4. 公務員・教員 5. パート・アルバイト 6. 専業主婦・主夫
7. 学生 8. その他（ ） 9. 無職

問5 あなたの家族構成はどのようになっていますか。（ひとつだけ○）

1. ひとり暮らし世帯
2. 夫婦のみ世帯
3. 親と子の2世代世帯
4. 親と子と孫の3世代世帯
5. その他（ ）

問6 あなたは大阪狭山市に住んで何年になりますか。（ひとつだけ○）

1. 5年未満 2. 5年～10年
3. 11年～20年 4. 21年～30年
5. 31年以上

問7 あなたにお子さんはいらっしゃいますか、あてはまるものすべてに○をつけてください。
※自立・独立、別居されている場合も含みます。

1. 就学前の子 2. 小学生の子
3. 中学生の子 4. 高校生の子
5. 大学生の子 6. その他の教育機関に通っている子
7. 大学生以外の成人の子 8. その他の未成年の子
9. 子はいない

2. 大阪狭山市の就学前教育・保育や学校教育についてお聞きます。

問8 大阪狭山市の就学前※教育・保育、学校教育における現在の取組みについて、あなたはどのように感じますか。（それぞれにひとつずつ○）

項 目	そう思う	どちらかというくらい思う	どちらかというくらい思わない	そう思わない	わからない
大阪狭山市の就学前教育・保育、学校教育は充実している	1	2	3	4	5
1. 幼稚園における教育・保育の環境が充実している	1	2	3	4	5
2. 保育所における教育・保育の環境が充実している	1	2	3	4	5
3. 全国に先駆けた幼保一元化※の取組みによって、就学前教育・保育が充実している	1	2	3	4	5
4. 小学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している	1	2	3	4	5
5. 中学校の教育内容や学校運営の取組みが充実している	1	2	3	4	5
6. 小学校・中学校の施設・設備が充実している	1	2	3	4	5
7. 学校給食は、栄養バランスがとれ、食物アレルギーに配慮した安心・安全でおいしい給食が提供されている	1	2	3	4	5
8. 保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「学ぶ力」が育まれている	1	2	3	4	5
9. 保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「体力」が育まれている	1	2	3	4	5
10. 保育所・幼稚園・小学校・中学校の教育を通して「豊かな心」が育まれている	1	2	3	4	5
11. 学校園は地域に開かれ、地域ぐるみで子どもの教育が行われている	1	2	3	4	5
12. 教育相談や子どもの心のケアが充実している	1	2	3	4	5
13. 保育所・幼稚園・小学校・中学校において子どもの健康管理ができています	1	2	3	4	5

※就 学 前：小学校への就学前の期間のことを言います。

※幼保一元化：幼稚園や保育所といった既存の枠組みをこえて、それぞれの機能のよさを活かして、就学前教育・保育の基盤を図ろうとする取組みのことを言います。施設なども園制度もそのひとつです。

問9 あなたは、大阪狭山市の子どもたちに、将来どのような人になってもらいたいと思いますか。（主なもの3つまで○）

1. 規則を守り、他人に迷惑をかけない人	2. 自分の意思を主張できる人
3. 社交性・協調性がある人	4. まわりの人に思いやりがある人
5. 粘り強くものに取組める人	6. 自分らしく個性的な生き方をする人
7. 誠実で責任感の強い人	8. 自分がしたいことや夢を持ち続けたい人
9. リーダーシップがある人	10. 仕事で能力を発揮する人
11. 社会に奉仕でき、ふるさとを愛する人	12. 国際的に活躍できる人
13. 家族を大切に人にする人	14. その他
15. 特になし	()

問10 あなたは、大阪狭山市の就学前教育・保育の中で、どのような能力や態度を身につけることが重要だと思いますか。（主なもの3つまで○）

1. 明るくのびのびと行動し、進んで運動する力	2. 健康・安全な生活に必要な習慣や態度
3. 自分で考えて行動する力	4. 友だちとかがわる力
5. 人を思いやる心	6. ものこを最後までやりとげる力
7. 生命や自然、環境を大切にすること	8. 身近な事象に関心をもち、遊ぶ力
9. 自分の思いや考えを言葉で表現する力	10. 人の話を注意して聞き、内容を理解する力
11. 音楽に親しみ、歌や楽器で楽しむ力	12. 感じたことを自由に描く・作る・身体表現する力
13. 絵本や童話に親しみ、想像する力	14. その他 ()

問11 あなたは、大阪狭山市の学校教育の中で、どのような能力や態度を身につけることが重要だと思えますか。一番近い考えのところに○をつけてください。

◆学校教育の中で身につけることが重要な能力や態度	重要である	どちらかというくらい重要	どちらかというくらい重要でない	重要でない	わからない
1. 学習への意欲	1	2	3	4	5
2. 教科の基礎的な学力	1	2	3	4	5
3. 学んだことを活用する力	1	2	3	4	5
4. 論理的にものを考える力	1	2	3	4	5
5. 自分の考えを表現する力	1	2	3	4	5
6. 新しいものを生み出す創造的な力	1	2	3	4	5
7. 進んで読書に取り組む力	1	2	3	4	5
8. コンピュータを活用する力や情報管理技術	1	2	3	4	5
9. 実際の場面で使える英語などの語学力	1	2	3	4	5
10. 音楽・美術など芸術面の能力や情操	1	2	3	4	5
11. 善悪を判断する力	1	2	3	4	5
12. 人間関係を築く力	1	2	3	4	5
13. 生き方や進路について考える力	1	2	3	4	5
14. 社会で役立ちとうとする心や公共心	1	2	3	4	5
15. 伝統や文化を大切にし、郷土や国を愛する力	1	2	3	4	5
16. ものごとをやりとげるねばり強さ	1	2	3	4	5
17. 自立心や自主性、積極性	1	2	3	4	5
18. 他者に対する理解と思いやりやさしさ	1	2	3	4	5
19. 生命や自然、環境を大切にすること	1	2	3	4	5
20. 言葉づかい、礼節、マナー	1	2	3	4	5
21. 基本的な生活習慣	1	2	3	4	5
22. 体力や運動能力	1	2	3	4	5
23. 健康や安全を自己管理する力	1	2	3	4	5

問 12 次のような教育施策や教育事業について、ご意見をお聞かせください。一番近い考えのところに○をつけてください。

◆ 学校教育の中で力を入れて行う必要がある施策・事業	必要である	必要であるが、いまいち	必要でないが、いまいち	必要でない	わからない
1. 1 クラス当たりの子どもの数を少なくする	1	2	3	4	5
2. 授業によってクラスを分割し、複数の教員で指導を行う	1	2	3	4	5
3. ボランティアの協力による、わかりやすい授業を増やす	1	2	3	4	5
4. 教職員の資質向上を図る	1	2	3	4	5
5. 授業時間数やテストの回数を増やす	1	2	3	4	5
6. 子どもの学習意欲が高まる授業づくりを工夫する	1	2	3	4	5
7. 体験的な活動（実験、観察、見学、実習など）を増やす	1	2	3	4	5
8. 放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業を行う	1	2	3	4	5
9. 学校図書館の充実と読書活動の推進を図る	1	2	3	4	5
10. コンピュータを活用した授業の推進を図る	1	2	3	4	5
11. 外国人を活用した英語教育を推進する	1	2	3	4	5
12. 小学校と中学校の指導の一貫性を図る	1	2	3	4	5
13. 豊かな心をほぐむ道徳教育の充実を図る	1	2	3	4	5
14. いじめや不登校に対する生徒指導の充実を図る	1	2	3	4	5
15. 悩みがある場合、専門家に気軽に相談できる体制をつくる	1	2	3	4	5
16. 進路指導の充実を図り、キャリア教育※を推進する	1	2	3	4	5
17. 子どもと教師がじっくり向き合う時間を確保する	1	2	3	4	5
18. ボランティア活動や地域行事への参加の機会を増やす	1	2	3	4	5
19. 障がいのある子どもとない子どもが共に学び、共に育つ教育の充実を図る	1	2	3	4	5
20. 互いに認め合い、高め合える仲間づくりを行う	1	2	3	4	5
21. 日常的な体力づくりの取組みを推進する	1	2	3	4	5
22. マラソンや登山など体育行事の充実を図る	1	2	3	4	5
23. 防災教育や防犯教育の充実を図り、安心安全な学校づくりを推進する	1	2	3	4	5
24. 二学期制※による教育活動を行う	1	2	3	4	5

※キャリア教育：一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な能力や態度を育てることを通して、自分らしい生き方を実現できるように促す教育です。
 ※二学期制：学校の1年間の課程を2つの学期に分けて行う制度。近隣市町村では三学期制が実施されている中、本市では授業時数確保などの理由により、平成18年度から取入れていました。

問 13 いじめが社会問題になっています。いじめについて、あなたが特に大切にしたいと考えたことは何ですか。（主なものを3つまでに○）

1. 学校で、いじめをしないことをしっかりと教える
2. 学校全体で、日頃から子どもたちの様子を注視深く観察する
3. 学校で、子どもたちが自分で防正できるような委員会をつくったり、話し合う場を作ったりする
4. 学校で、いじめの体験談などを聞く機会をつくり、身近な問題と捉えさせる指導をする
5. 専門家に気軽に相談できる体制をつくる
6. 学校以外の相談窓口を子どもや保護者に知らせる
7. 保護者が自分の子どもに対して、いじめをしてはいけないことをしっかりと教える
8. 「いじめられている子ども」や「いじめている子ども」の保護者が、学校と連携する
9. 保護者が、子どもとの日常会話を大切に、いじめがないか把握する
10. インターネットを通じて行われるいじめを防止したり、対処するために、保護者が積極的に協力する
11. 周囲の子どもも、いじめをしている子どもを注意したり、助けたりする
12. いじめに気づいた子どもは、大人に相談する
13. いじめをした子どもを厳しく罰する
14. どのような方法でもいじめを減らしたり、解決したりすることは難しい
15. その他（ ）

3. 家庭教育・地域教育についてお聞かせします。

問 14 あなたは、「家庭教育力」をより高めていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（主なものを3つまでに○）

1. 教育委員会主催で「家庭教育力」をより高める契機となるような講演会などを開催する
2. 保護者が子どもに対する教育の方法や心がまえを学ぶ
3. 保護者同士が教育について話し合える機会をつくる
4. 保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる
5. 子どもが、保護者以外の大人（祖父母、近所の人）とふれあう機会を増やす
6. 子どもが保護者と一緒に、様々な体験ができる機会を増やす
7. 保護者の就労時間を短縮するなど、企業が協力して親子のふれあいの機会を増やす
8. 学校や塾など外部の教育機関に対するしつけや教育の依存をやめる
9. 家族内の個人主義を改める
10. その他（ ）
11. わからない

問 15 あなたは、「地域の教育力」をより高めていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(主なもの3つまでに○)

1. 教育委員会主催で、「地域の教育力」をより高める契機となるような講演会などを開催する
2. 地域に、子どもの機軸となる大人を増やす
3. 子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができる機会をつくる
4. 地域の大人が、地域の子どもに関心をもち、ほめたり、注意したりする
5. 家族同士の交流など、近所つきあいを活発にする
6. 地域での活動や行事などを活発にする
7. 治安を良くし、子どもが自由に遊べるようにする
8. その他（ ）
9. わからない

問 16 あなたは、今後、地域の学校に対してどのような活動で協力いただけますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分が持つ知識・技能を教える活動
2. 通学時における登下校の見守り活動
3. 部活動の指導
4. 花壇や芝生の手入れや草抜きなどの環境づくり
5. 読み聞かせや図書の整理・貸出し
6. 運動会や文化祭など学校行事の手助け
7. 習字や調理実習指導の補助などの学習の手助け
8. 番道びなど子どもとふれあう活動
9. より良い学校運営に向けて、意見・提言を行う活動
10. 上記以外のボランティア活動
11. その他（ ）
12. 特にかかっているものはなし

問題17 ふだん、あなたは地域の子どものように接していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出会ったときは、あいさつをする
2. 出会ったときは、声をかけたり、話をする
3. 悪いことをしているところを見たとときは、注意する
4. 良いことをしているところを見たとときは、ほめる
5. 子どもが困ったときや悩んでいるときに相談にのっている
6. 子ども会などの地域活動を一緒にしている
7. 子どもにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている
8. 地域の祭りやイベントで子どもとふれあっている
9. その他（ ）
10. 地域の子どものなかかわりはない



4. 大阪狭山市の生涯学習・文化・スポーツなどについてお聞きします。

問18 大阪狭山市の生涯学習※・文化・スポーツなどにおける現在の取組みについて、あなたはどのように感じますか。（それぞれにひとつずつ○）

項 目	1	2	3	4	5
大阪狭山市の生涯学習・文化・スポーツ環境は充実している	1	2	3	4	5
1. 市発行の生涯学習情報誌「ライフタイム」による生涯学習の機会が充実している	1	2	3	4	5
2. 青少年が健全に育つための取組みが十分に行われている	1	2	3	4	5
3. 公民館活動が充実している	1	2	3	4	5
4. 市民による文化・芸術活動が盛んである	1	2	3	4	5
5. 大阪狭山市の文化財の保護・活用が十分に行われている	1	2	3	4	5
6. 狭山池など歴史遺産を活用したイベントや講座、シンポジウムが充実している	1	2	3	4	5
7. 郷土資料館の展示内容が充実している	1	2	3	4	5
8. スポーツ施設（学校開放を含む）の活用が充実している	1	2	3	4	5
9. 健康づくりや、スポーツに親しめる機会が充実している	1	2	3	4	5
10. 図書館サービスが充実している	1	2	3	4	5
11. 市民の交流機会が充実している	1	2	3	4	5

※生涯学習：人々が生涯にわたって、いつでも、自由に行う学習活動のことで、学校教育や、公民館における講座などの社会教育などの学習機会に限らず、自分から進んで行う学習や趣味、ボランティア活動などにおけるさまざまな学習活動のことを言います。

問 19 あなたは、この1年くらいの間に、自分から進んで生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしたことがありますか。(どちらかに○)

1. ある $\Rightarrow$ 問19-(1) $\wedge$ 2. ない $\Rightarrow$ 問19-(3) $\wedge$

問 19 で「1. ある」と回答した方だけにお聞きします。

問 19-（1） あなたは、どのような生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 趣味的なもの（音楽、美術、華道、囲碁、書道、陶芸など）
2. 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、社会問題など）
3. 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキング、水泳など）
4. 家庭生活に役立つ技能（料理、洋服、和裁、編み物など）
5. 育児・教育（幼児教育、教育問題など）
6. 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）
7. パソコン・インターネットに関すること
8. ボランティア活動やその他のために必要な知識・技能
9. 自然体験や生活体験などの体験活動
10. 学校（高等・専修・各種学校、大学、大学院など）の正規課程での学習
11. その他（ ）

問 19-（2） 生涯学習・文化・スポーツなどの活動をはじめたきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 趣味を豊かにするため	2. 教養・能力を高めるため
3. 仕事や就職・転職に必要なため	4. ボランティア活動に必要なため
5. 高度な専門知識を身につけるため	6. 自由時間を有効に活用するため
7. 他者との交流・知人を得るため	8. 今後の人生を有意義にするため
9. 社会の進歩に遅れないため	10. 健康や体力づくりのため
11. 特に理由はない	12. その他（ ）

⇒ 問 20へ

問 19 で「2. ない」と回答した方だけにお聞きします。

問 19-（3） 生涯学習・文化・スポーツなどの活動を行っていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 仕事や勉強が忙しくて時間がない	2. 家事や育児・介護が忙しくて時間がない
3. 費用がかかる	4. 必要な情報が入手できない
5. 一緒に学習や活動をする仲間がいない	6. 身近なところに施設や場所がない
7. 講座や教室などが、自分の希望や実施時期・時間に合わない	8. 家族や職場など周囲の理解が得られない
9. きっかけがつかめない	10. そういうことは好きではなく、めんどろ
11. 特に理由はない	12. その他（ ）

すべての方にお聞きします。

問 20 あなたは、今後、自分から進んで生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしてみたいと思いますか。（ひとつだけ○）

1. してみたい	2. どちらかといえば、してみたい
3. どちらかといえば、したくない	4. したくない
5. わからない	

問 20-（1）（2）は、問 20 で「1.」または「2.」と回答した方だけにお聞きします。

問 20-（1） あなたは、どのような生涯学習・文化・スポーツなどの活動をしてみたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 趣味的なもの（音楽、美術、華道、囲碁、書道、陶芸など）
2. 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、社会問題など）
3. 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキング、水泳など）
4. 家庭生活に役立つ技能（料理、洋服、和裁、編み物など）
5. 育児・教育（幼児教育、教育問題など）
6. 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）
7. パソコン・インターネットに関すること
8. ボランティア活動やその他のために必要な知識・技能
9. 自然体験や生活体験などの体験活動
10. 学校（高等・専修・各種学校、大学、大学院など）の正規課程での学習
11. その他（ ）

問 20-（2） 「生涯学習」を通じて、あなたのなりたいたい人間像を挙げるとすれば、以下のどれに当たりますか。（主なもの3つまでに○）

1. 毎日いきいきと過ごせる人	2. 健康で若々しい人
3. 個性や才能を活かせる人	4. 豊かな感性を持った人
5. 生涯を通じて打ち込めるものを持った人	6. 幅広い知識を持った、教養のある人
7. 専門的な技術を持った人	8. 友だちや仲間がたくさんいる人
9. 身近な人の役に立てる人	10. 社会に貢献できる人
11. みんなに尊敬される人	12. その他（ ）
13. わからない	

問 21 大阪狭山市の文化・芸術活動をより充実させていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（主なもの3つまで○）

1. コンサートや演劇など、市民が文化・芸術にふれられる機会の充実	2. 文化・芸術に関する情報の提供
3. 文化・芸術活動に関する指導者の育成	4. 文化・芸術関係の教室の開催
5. サークルなどの文化・芸術活動団体への支援の充実	6. 市民劇団、市民オーケストラなどの立ち上げ
7. 市の歴史の調査・研究と情報の提供	8. 文化財の保護と活用
9. 狭山池など歴史資産の活用	10. その他（ ）
11. わからない	

問 22 大阪狭山市のスポーツ活動をより充実させていくために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(主なもの3つまで○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. スポーツを通じて、まちづくりへの盛り上がり |
| 2. スポーツ関連情報の提供 |
| 3. スポーツに関する指導者の育成 |
| 4. スポーツイベントや大会の開催 |
| 5. 市民のスポーツに関する技術向上に関する支援の充実 |
| 6. スポーツ活動団体への支援の充実 |
| 7. スポーツ施設や設備の充実 |
| 8. 障がい者や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進 |
| 9. その他 () |
| 10. わからない |

5. 大阪狭山市への愛着や市の特長・誇りについてお聞きます。

問 23 あなたは大阪狭山市に愛着を感じておられますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 感じる | 2. どちらかといえば、感じる |
| 3. どちらかといえば、感じない | 4. 感じない |
| 5. わからない | |

問 24 大阪狭山市の特長や誇りとして、大事にしていきたいと思うことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 大阪狭山市の歴史 | 2. 大阪狭山市出身の偉人の功績 |
| 3. 日本最古である狭山池 | 4. 地域の祭りなどの伝統文化 |
| 5. 豊かな自然環境 | 6. 大野ぶどうなどの大阪狭山ブランド |
| 7. 安全・安心な暮らしやすい生活環境 | 8. 市民による文化・芸術活動が活発なまち |
| 9. 市民協働のまちづくり | 10. 子育てにやさしいまちづくり |
| 11. その他 () | 12. わからない |



6. 教育に関する施策全般についてお聞きます。

問 25 大阪狭山市の子どもが健やかに育まれるようにするために、市はどのようなことにかを入れるべきだと思いますか。(主なもの3つまでに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 家庭の教育力を高めるための大人への教育 |
| 2. 地域の教育力を高めるための活動 |
| 3. 子育て家庭への支援 |
| 4. 子どもについての悩みや相談ごとへの対応 |
| 5. 就学前教育・保育を充実させるための施策 |
| 6. 子どもが様々な体験ができる機会づくり |
| 7. 子どものスポーツ活動 |
| 8. 子どもの安全を確保するための活動 |
| 9. 学校教育を充実させるための施策 |
| 10. 放課後などに子どもが遊べる場所づくり |
| 11. 青少年の健全な育成に関する事業 |
| 12. 市の歴史や文化を学ぶ機会の増加 |
| 13. 保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携強化による、一体的な指導 |
| 14. 教育委員会や学校の取組みに関する積極的な情報発信 |
| 15. その他 () |
| 16. わからない |

問 26 今後、生涯学習の一環として、人々が学びたいときに学べるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 施設の開設時間の延長や利用手続きの簡素化 | 2. 講座や教室数の増加 |
| 3. 指導者の確保・育成 | 4. 休日や夜間などの講座の充実 |
| 5. 記付つき講座の充実 | 6. 気軽に学習に取り組める雰囲気づくり |
| 7. 学習・活動成果が活かせる場づくり | 8. 学習・活動に関する相談体制の充実 |
| 9. 学習・活動情報の一元的管理・提供 | 10. まちづくり円卓会議への活動支援 |
| 11. NPOへの活動支援 | 12. 学校施設の開放 |
| 13. 大学など教育機関や企業との連携 | 14. その他 () |
| 15. わからない | |

問 27 その他、ご意見などがございますしたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
1月31日(金)までに同封の返信用封筒でご返送ください。

大阪狭山市教育振興基本計画

～ 学びあい、つながりあい、未来に輝く人づくり ～

発 行：大阪狭山市教育委員会

発行年月：平成 27 年 3 月

編 集：大阪狭山市教育委員会事務局
教育部 教育総務グループ

〒589 - 8501 大阪狭山市狭山 1 丁目 2384 番地の 1

TEL：(072) 366 - 0011 FAX：(072) 367 - 6011
